京城日報

定價 紙代 一部金五錢・壹ヶ月郵稅共 前金七十錢 / 廣告料 五號活字一行一圓 / 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 / 編輯人 奧川 / 印刷人 小川

京城日報

朝鮮の言論界

[illegible]元朝鮮の言論界こいふも、[illegible]就て一瞥を與へ[illegible]し、民情暢達の便を圖らんこするに存するは、一點疑惑を挾むべき餘地なきにも拘はらず、新聞紙の發賣禁止を命ぜらるゝもの、殆ご日々相接するの有樣なるは、果して當局の神經過敏に陷るに因るか。はた執筆者の不謹愼なる、治安妨害、秩序紊亂を惹起せざるに因るか、公平の見地より觀察を下すこきは、其の罪過の歸する所極めて明々白々たり

朝鮮の言論界を眞面目に考察するこきは、吾人寧ろ一種悲哀の情緒を感ぜざる能はず。其の過激矯浮にして、徒らに煽動を事こする、其の一貫せる思想に乏しく、論議に脩誠を有せざる其の空想妄念に驅られて、事實の根柢に基かざる、要するに朝鮮特有の流言蜚語を新聞紙こいふ利器に載せて、其の傳播を務むるの觀なきを得ず。是れ一面には讀者の思想の幼稚なるに投合せんこする、一種の新聞政策にも因るべきも、吾人は同業者こして、彼等の誤れる方法こ餬みたる頭腦の、朝鮮言論界を占領し居るを悲しまざる能はず

いふまでもなく言論の權威は、正義に根源し、實際に適合し、富貴も淫する能はず、威武も屈する能はざる、正々堂々たる主張の裡に存在するものにして、詮ずる所、之を執筆者の確固不動の信念こ、卓拔なる識見に歸せざるべからず。是れ斷じて所謂刹那主義、僞感僞發、專ら時の當りを事こするもの、能く爲す所にあらず。借問す朝鮮言論に、此精進勇猛心を具へ、三世を通觀する底の大議論を發表し得たるものありやなしやを

「督府の施政を是非し、其の利害得失を批評するは、當然言論界の享有すべき權利なり。然れごも、苟も大日本帝國の版圖内に棲息する以上は、如何なる者こ雖も國家の紀綱を紊し、其の組織を崩壞せんこするが如き言論は、斷々乎こして許すべからず。彼等にして假にも指を之に染むるならば、即時に頭上の大鐵槌を喫せざる能はず。之を外にして彼等の言論の甚だ自由なる事も内地言論界こ殊なる所なし彼等は此の自由の天地に飛翔し縱横無礙に自己の意志を發表するを勉めずして、却つて時に[illegible]假削成の鐵壁に向つて、無謀の衝突を試みんこす。其の極端の發露する所よりにして、彼等は遂に自ら其の頭腦を碎き去らざるを得ざるべし。此の如きは獨り其の心事の憐むべきものなきにあらず、雖も、彼等の中の或者は、迷妄裡に彷徨する群衆心理に阿媚し、新聞紙の販賣高を増加せんがために、故さらに妖言誣語を濫觴するゝのなるに至りては、一段の陋劣、吾人之こ共に伍するを恥づ。

彼等が言論の利器を執り、善かれ惡かれ其の所見を公にする所以のものは、少くこも其の讀者の知見を啓き、民族的に社會に向上發展の途を開くの用意あるべき筈なり。而も其の謬れる方法こ思想こは。果して之を幸福に導くを得べきか。現在の狀態にては、殆ご轍を北にして南行せんこ欲するに近し。吾人は彼等に告ぐ、言論に從事するものは、適正にして如法の立脚地を擇ばざるべからず。其の議論は的確なる事實を基礎こし、道理の上を辿らざるべからず。其の批判は感情の羈絆を去り、理性の發現ならざるべからず。其の言辭は信念の迸出にして、言々句々肺腑より流出するものならざるべからず。而して特に思へ、徒らに鋒當りを事こする俳優の、極めて野卑下劣なることを。彼等にして眞に言論界の權威たらんこ欲せば、宜しく其の態度を一變する所なかるべからず。

歐露方面眞相一端 (五)

新聞紙は發行せらるゝも以前の紙市の約四分の一にも足らざる小形のものにして悉く過激派に有利なる記事及び宣傳の記事のみ掲載す

軍隊の狀態は比較的良好にして將校の服裝は善良なり其の俸給は階級に依りて異なるも尉官は三千乃至四千留なるも殆ど食料品こ交換し巨利を貪しつゝあるより貴重品を安價に買取又は食[illegible]の軍隊の銃器は英國製こ日本製のものあり何れも『オムスク』倉庫より輸送せるものなり軍器の製造所は『オムスク』の西南『ッラー』こ稱する市邑にあり職工一日の賃金『パン』一斤半を給せらるゝのみにして過激派監督の下に苛酷に使役せらるゝ事恰も奴隷の如し[illegible]料は黑麵方面より密輸入せらるゝものか[illegible]云ふ

[illegible]五十歲以下[illegible]子は脅迫せられて兵役に服し五歲以上の女子は過勞其他の勞働に從事せしめられあり

物品の賣買は[illegible]略左の標準に據り古著時計指環等の貴重品こ交換す馬肉一ボンド七百留乃至八百留、豚肉一ボンド千八百留牛肉一ボンド千五百留氷りたる馬鈴薯一ボンド百五十留人參一ボンド百三十留砂糖一ボンド千乃至二千百留

莫斯科より西伯利へ

予は萬難を排し過激派の拘束より脫逸し西伯利を經由歸國せんこ企圖し過激派本部に赴き『ウラル』山下の『チエリヤビンスク』移住地の視察に赴くこ稱し同地迄の旅行券を得爰に始めて虎口を脫出するの思ひあらしめたり所持品は其儘放棄し置き四月上旬汽車に乘り込み旅行の途に就けり『チエリヤビンスク』驛にて下車すべきを『オムスク』驛迄來り同地に下車せり當時『オムスク』は混亂の際なりしを以て『ソーヴエト』政府の通行證の表書を一瞥せるのみにして驛の通過を許したるを以て無事入市することを得たり、普通の旅行ならんには同市を流るゝ『イルツシユ』の下流『ニコラスキ』大敎會堂の高層なる建築も美觀に呈したるべきも前途を急ぐ亡命者の眼には何物も映ぜず唯如何にして『イルクーツク』を通過し東方に脫出すべきやの念慮に驅らるゝのみなり時は四月下旬なりしも氣候は益々寒く『オムスク』市街は寂寥こして店舖も市場も閉鎖され家屋の大なるものは全部赤軍に依り沒收せられ一般の狀況『モスコフ』こ大同小異なり同市より更に東行せんこするも『チエリビンスク』驛以東に至るべき旅行券を所持せざる爲は萬策盡きて鐵道工夫の群に入り驛より驛へこ貨物車に飛乘りて移り『アチンスク』に達せしが此處にて旅行券の檢査をせられ危く拘留せらるべかりしも旅行券は外套内に入れありしも途中外套を盜まれし時共に持ち去られしこ答へ旅客中にも予の外套を盜まれたることを知りたるものありて其證言に依り事なきを得辛うじて虎口を逃る。[illegible]ツク』行きの列車到著するや時恰も過軍の一縱隊に向ひ前進し來れる爲人々騷ぎ出し吾もこ汽車に飛び乘りしが過軍を[illegible]む車輛等は深く[illegible]むるこごを恐[illegible]さず予も此の機會に列車に乘り込み目的地に達するを得たり『イルクーツク』市に入りしは五月上旬なりしが同地に於ても壯丁は皆脅迫的に徵集せられ兵役に服し家屋の[illegible]赤衞軍に沒收せ[illegible]れ在留支那人等も過激派の迫害に耐へずして避難の準備に忙殺せられ市内は恰も戰亂の跡の如く混亂の狀名狀すべからざる有樣なり(完)

屑屋の籠

圖書館の設置に就いて(再び)

暇汀生

[illegible]鮮總督府が全力を盡して敎育の普及に努めながら、京城に於てさへも、一ツの官公立圖書館を見ないのは寧ろ不思議である。畢竟、一般に讀書研究の習慣なく、向上進步の氣風に乏しいから、自ら之を等閑に附して怪しまぬのであらう。社會の進運を促すには、唯り學校内の敎育ばかりでなく、一般に自修の力を養ひ、社會敎育を普及することが極めて必要である。内地の圖書館設に就いては、曾て此の欄に掲げたこともあるが、尙ほ外國の例を擧ぐれば、紐育市には三百五十もあり、倫敦市には自由圖書館が五十餘りこ、其の分館や、巡回文庫や、讀書室があり。グラスゴー市(蘇格蘭)には市立中央圖書館一並に市營のもの二ツこ、區營のもの十四、外に讀書室が三箇所あり。エーナ市(獨逸)には『レーゼ、ハルレ』こいひて、圖書新聞、雜誌の公立閲覽室が幾ツもあり、洗足の子供や、勞働者までが之を借りに行ッて之を讀むことが出來る。それから大學の圖書館には學生以外でも、行ッて圖書を借ることが出來、讀むことも出來る。米國ボストン市や、華盛頓府の圖書館の如きは、大した閲覽室を備へて居る。その盛んなことは、現に大學の中には、圖書館科なる講座を設けて之に關する研究をなしつゝあるのでも判る。頃日復た京城に圖書館設立の噂があるから、一寸歐米文明國の例を援いて、其の實現を促すのである。愈々其の創立に着手の場合には、其の設備に就いて、一層委しく余の意見を述べたいこ思うて居る。歐米の圖書館には、婦人室あり、幼年室あり、少女室あり、一般圖書室などありて、一切の用意がちやんこ備はツてある。(七月二十日夜稿)

同情の淚

余[illegible]數日前、『大阪朝日』の紙上に於て、九[illegible]の愛兒を遺して逝かれた飯泉秀子夫人の葬式の記事を讀んで泣いた。余も五十年前に親ら妻兒の柩を送つた[illegible]のである。余は良人が妻の葬[illegible]に列せぬこか、親が子の柩を[illegible]らぬこかいふ自然に背き、人[illegible]に戻れる風習は、虛僞の生活[illegible]共に、改むべきものゝ一つであるこ思ふ。飯泉氏が幼き末子の手を引いて燒香せられたるは、亡き人に對する何よりの手向けである。虛僞の中に[illegible]は眞の快樂を知らぬ。悲哀の[illegible]に虛飾なき人情の美しい點で[illegible]杯を飲み乾さぬものは、人[illegible]の意義に通ずること出來ぬ[illegible]余は『大阪朝日』記者の筆[illegible]に同情の溢れたる赤誠[illegible]して偶[illegible]ではないこ思ッた

壯年時代

今日の壯年は、成すべき多くの事業を有す。大膽なる事業を成さざるべからず、偉大なる事業を成さざるべからず、煩雜なる事業を成さざるべからず、至難の事業を成さざるべからず。之を思へば壯年は奮然こして力せざるを得ず、一瞬時こ雖も怠慢なることは能はざるなり。諺に云はずや『うかく暮らす二十年』。これではならぬこ十年、せめては子供をこ十五年こ。諸君は今『これではならぬ』こ奮發すべき時なり、否らざれば、やがて『せめては子供を』こ半ば自棄するの日到來せん。

神仙爐

劍花坊

明治天皇の炎暑の御歌

追々暑くなつて來る、既に寒ら[illegible]れることは、金を燦かすこか云ふ三伏の酷暑時節も近づいて來る、この時明治天皇の御製を謹誦する。

暑しこ共言はれざりけり養蠶の水田に立てる賤を思へば

軍人如何なる野邊に明すらん蚊の聲滋くなれるこの世を

たち續く市の家居は暑からん風の吹き入る窓せばくして

夏知らぬ氷水を軍人集へるにはに分ちてしがな

身は九五の位に在しまして、一日も避暑などには行幸遊ばされず常に東京の宮城にこゞまり、日々政に心を用ゐ、常に民の疾苦をこふことをわすれたまはず、おのづからこれ等の歌ごなつたのだ、今の世に華族こか富豪こか云へる大厦高樓に寢起をして夏を知らずに居る者どもに、すこしくこの大御こゝろをきかせたいものだ、いやきいてはゐるだらうが、氣づかないのだ、建國三千年の間に、並びなき大皇帝こ仰がれ、空前の大業を御のこしになつたのも無理では無い。

婦女界八月號 名所めぐり號

日本出來

諸國名所廻りの記 ／ まあ坐れの警告 ／ 一讀涼風湧くの思ひあり ／ ナイヤガラ瀑布遊覽記 ／ 東海道五十三次自動車突破記 ／ 初夏の蒙古境ひまで ／ 講演に旅行した時の思ひ出 ／ 溫泉へ行かんとする人々への注意 ／ 經濟的に避暑をした經驗 ／ 思想界の變化と成功の要素

尼港事件の犧牲と遺族訪問記：尼港虐殺の跡を視察して ／ 石田領事の遺族を訪ひて ／ 三宅中佐の夫人を訪ひて ／ 石川中佐の遺族を水戶に訪ひて ／ 橫鎗大尉の夫人を水戶に

主婦の讀物 ／ 嫁ぐ頃 ／ 玉取の舞 ／ 老女村岡 ／ 俄仕込 ／ 築く家 ／ ハムレット ／ 長篇小說 思ひ妻 ／ 死を決する迄

定價四十錢 婦女界社

エビンルード 二馬力半 高評噴々タリ 城山組

最新刊 山水めぐり ／ 湖沼めぐり ／ 汽車の旅 日東巡遊 ／ 演說武者修行 ／ 玄宗と楊貴妃 ／ 文化の權威 大阪屋號

盜難防止 自轉車鎖 常盤號 常盤商工會社

大根 紫雲英 宇治茶 美濃部降福堂

八月二日くじ 新債券 六千圓 九千圓 舊券 每月くじ組合債券 福岡支店

最高權威 BB式パイン万年筆 優良無比 五千本賣出 紀念月賦販賣開始 京城日報社代理部

SUNLIGHT サンライト便利瓦 東洋建築材料株式會社

文學博士 椎尾辨匡著 文化の權威 思潮の批判 人生の指針 文化の建設 最新刊 發兌元 隆文館

科學ノ進步ハ此ノ有効ナル治療器ヲ產メリ OXYDIATHERMIE 酸素透熱療器 オキシデアテルミー オキシデアテルミー商會 代理店募集

合資會社 京城日報社代理部

左官建築材料 ／ 京日案內 ／ 事務員募集 ／ 外交員採用 ／ 外務員採用 ／ 代診藥局生看護婦採用 齋藤醫院 ／ 看護婦採用 佐藤醫院 ／ 乳母入用 ／ 移轉 琴三味線商 米川樂器店 ／ 官吏月收者 ／ 古本高價買 ／ 勸業債券買入 ／ 野球 ／ ラケット製作 ／ 果樹園廉價賣 ／ 女中至急入用 ／ 帝國公債會社

英排日形勢注意
日英同盟に關係
或は同盟更新中止か

市俄古トリビユーン紙倫敦特派員の報道に依れば英國は加州に於ける排日運動の形勢に關し多大の注意を拂ひ居れるが這は全く同問題が將に更新されんとする日英同盟に直接關係を有するに外ならず即ち英本國の大いに苦痛とする處は加奈陀、濠洲の日本に對する態度が全然加州の對日態度と等しきことにして且つ英本國は此等自治領植民地の承認せざる協約を日本と締結するが如きは不可能なれば英政府現在の意思は該問題全部を國際聯盟に提議せんとするもの、如し斯くして英政府は自治領に於ける輿論を滿足せしめ米國の感情をも害せずして或る適當なる解決方法を見出さんとするもの、如し而して英國にて信ぜらるゝ處に依れば英國の態度は全然米國の態度如何に繫がるものにして自治領が米國の援助を得るに至らば日英同盟更新を止めて英米間に太平洋問題に關する同盟又は非公式の協約にて締結するに至るべしと云ふにあり(市俄古電報)

初志貫徹決心
セ將軍
飛行機にて戰線の上空を飛翔

セミヨノフ將軍は日本軍の撤退後は愈々初志を貫くべく四萬の部下は最後の一人となる迄斷じてチタを撤退せずと傲語し又クラスノシチヨコフ軍を破すべく部隊の集中を計り將軍自ら飛行機に搭乘し戰線の上空を飛翔しつゝあり(哈爾賓電報)

對外人食料拒絕
浦鹽市會の不法=抗議提出

浦鹽市會は今回不法にも在留外國人に對し食料品の交附拒絕を決議したるを以て領事團は右は國際條規を無視するものとして抗議を臨時政府に提出せるが政府外交部は同市會に對し決議の撤回を警告せりと(浦鹽電報)

大勢既に決す
定國軍解散通告

北京の大勢既に決し段祺瑞氏は定國軍の解散を總統に通告せり、張作霖氏は得意滿面兩三日中に天津に赴き曹錕氏と時局善後策を議す可く護衛兵步兵二營騎兵一營其の他十九日夜天津に向へり(國際通信=北京電報)

急速講和成立か
徐氏處分と戰局終決

段派は數日の敗戰に依り最早挽回の餘地なく唯張作霖氏の意見通り徐樹錚氏を處分せば戰局は調停の上

臨時議會見物
東京支局 傍聽子

朝鮮事業公債
井上鹽甲將軍の委員長振り

▼朝鮮事業公債法中改正法律案の委員會が十六日午前十時から開かれる。委員長席には井上角五郎君、納まり返つて國民黨の小橋藻三衞君から質問が始まる。小橋君「此の使途の中には學校、監獄、警察等雜多の費目を含んで居るやうだが抑も朝鮮は臺灣、樺太等と異なり……」とメートルを擧げで長々と朝鮮統治論をやり當局の治鮮方針如何と出る。そこをまた、政府委員席を承業して居る大塚內務局長、此の機會を利用せずんばある可らずと、治鮮方針の大綱細目に亘つて喋々諄々述べ立てると、更に小橋君が、私見を交雜した質問を蒸し返すので、委員長の鹽甲將軍から「御質問の要旨は何處にあるのですか、成る可く要旨をお述べになるやうに」と注意する

▼鵜澤宇八君の與論的質問に續いて正木照藏君「此重大な質問の時に總督は出席になつてるませんか」と總督が京城に居られるのは忘れたやうな質問「總督が居られなければ民政長官で宜しい」と矢繼ぎ早やだ。「政務總監は本日お差支があると認めます」と井上委員長。民政長官の訂正、傍々助け舟の形「然らば」と正木君咳一咳して「抑も警察教育は普通の經費を以て支辨すべき性質のものだ、然るにその財源を事業公債に求めるとは如何なる次第か」とやり出す。神野大藏次官が立ち上つて、「成程事業といふ意味を狹義に解釋すれば鐵道とか港灣とかになるだらうが、今回は廣く解釋したのであつて大藏省に於ては差支無いと認める今之を訂正する考へは毛頭無い。此の先例は臺灣事業公債法中にも有る」と答辯する。正木君「先例があつても、惡い先例なら改めるが宜しい。尙朝鮮の事業については飽……がある……」と言ひ出すと、何を狼狽したのか鹽甲將軍、「正木君。そういふ事はまた別な機會に質問されたら」と言ひ出したので正木君「イヤ問題ですから、……朝鮮の開發に會社の事なとは申しませんから……」と他の委員の哄笑裡に質問を續けるので、井上委員長、あの顏を一層破顏にして黙つて了ふ。正木君、ポケットから新聞の切拔きを取出して、京城の現狀を官吏が收賄した噂の立つた時、當局の發表した辯明書を讀上げて、「何等不正事實なきは國家のため慶賀に堪へざるところ也とあるのは驚き入つた事だ」と威丈高になり「平生役人と事業家との間を如何にお取締りになつてるるか」とカんで見たが、誰も答へぬうちに委員長早速、清瀨規矩雄君に發言を許す。清瀨君は人も知る如く此間まで滿鐵の秘書役だ。問うて曰く『總督府は朝鮮鐵道の經營を滿鐵に委任してるが此の委任を取消し直營にする希望ありや』大塚局長答へて曰く『朝鮮鐵道の經營に就ては之を滿鐵へ出資せよとの相談をうけましたが朝鮮鐵道は滿鐵の有する使命以外の使命を持つて居る故に出資しません。其後此の鐵道を如何に經營す可きかに就ては目下熟考中であるが、之を官營でやるとすれば給與が自然に少額ですむし、滿鐵と直接關係なき七百哩の線に就ても開拓せず兩方の開發を主眼として經營することが出來る』と。本會議の不良前日に呆れ返つた目には小さな委員會に却つて、眞劍な問答が映る(七月十六日發)

張督軍居中調停
決心極めて鞏固

直に終決すべしと奉天の支那側にて觀測されつゝあり尙張氏と段氏とは初めより意思の疏通をなし居れる爲め案外急速に講和成立すべしと(奉天特電)

張作霖氏は徐總統及び段祺瑞氏の懇請に依り一兩日中に奉天を發し晉京居中調停の任に當る可く而も其の決心は極めて鞏固なるもの、如く日本官憲に對し事若し成らずんば再び奉天の地を踏まずと傲語せりと之が爲め孫烈臣督軍は張作霖不在中巡閱使代理の職を執る可く軍事會議に列席したる儘引返さず滯奉中なり何れ張氏の出發と共に此の旨發表さる可しと(奉天特電)

復辟無意思辯明

前淸皇室は外交團に對し現狀に滿足し斷じて復辟を計る意思なきを辯明せり(奉天特電)

邊防軍の進擊
激戰の後德州占領

涿縣より攻勢を執りし馬良氏の率ゆる邊防軍第二師は保定守備の直隸軍と十八日午後より激戰を交へ十九日邊防軍は主力を盡くして直隸軍を虹瓦寨北方二十支里の地點に擊退し同夜强硬追擊廿日更に陣容を整へ德州を占領せり十九日午後の激戰にて邊防軍死者五十重傷三十餘名を出したり(國際通信青島電報延著)

別報

段派の邊防第二師馬良軍は廿日侵擊して德州を攻め確實に之を占領せり(青島電報)

江蘇戒嚴令布告

李江蘇督軍は江蘇に戒嚴令を布きたり(上海電報)

我驅逐艦天津行

旅順碇泊中なりし驅逐艦水無月長月兩艦は支那東岸風雲漸く急なるを以て居留民保護の爲め天津に向け廿日出發せり(吳電報)

第四十三次帝國議會
質問戰相踵ぐ
滿鐵株式引受法律案可決
二十二日の衆議院本會議

廿二日の衆議院本會議は午後一時十五分開會諸般の報告ありて質問に入る

一、思想問題に關する質問

清瀨一郎氏(登壇)本員は重大なる思想の激變に遭遇せる際政府の思想上に對する政策に就き三點を擧げて質問せんとすと前提し治安警察法其の他を引用して言論の自由を論じ政府は法規整理の意思なきや政府は自己の好む思想に反對する者は悉く之を危險思想として壓迫するは不當なり政府の明答を求むと述べて降壇次で

一、敎育の根本的改善に對する質問

小橋藻三衞氏(登壇)本員は現時の敎育施設は敎育萬能主義を出發點とし因襲鑄型に因はれをるが故に個性を顧慮せず優能者を壓迫し學生心身の發達を阻害すること甚だ大なりとれに對する政府の明答を求むと前置して降壇

一、恩給增額に關する質問

松下禎二氏 恩給增額の運動は今や益々盛んなるが這は物價騰貴の上より恩給生活者の爲め止むを得ざるところなり恩給制度を廢し一時制度に改めては如何と結びたるも次の質問も同氏なるを以て其儘居殘りて質問す

一、危險思想の防遏及敎育に關する質問

危險思想を防遏するは警察の力に俟つべきものに非ず宜しく(一)敎育家に初等敎育及び中等敎育に重きを置き健全なる思想を涵養せざるべからず(二)文部省直轄學校の內容未だ完備せず敎員中には老朽者あり這は研究上の不便大なるのみならず校內を常に淸新の空氣にて充たすこと能はざる憾あり(三)私立校敎育機關擴張專門學校を昇格せしむるも徒らに形式に止り實質上の向上發展の如何を顧みざる如きあり專門學校昇格に對する政府の所見を質さんと述べて降壇此の時岩崎勳氏より次の質問に對して延期の動議を提出したるも特に發言を求めて

橫田法制局長官(登壇)松下氏の恩給に關する質問に答辯すべし政府に於ては恩給生活者の苦痛を察し改正の意見を有するも今遽かに實行出來ざるは遺憾にして其改正は目下調查研究中なりと述べ更に日程を變更し

一、南滿洲鐵道株式會社株式引受に關する法律案

國澤委員長の報告あり之に對し憲政會の

高木正年氏(登壇)前年の增資に依り更に其經營を放漫ならしむるの虞あり斯の如き案件を本議會に提出するは本員の採らざる所なり依つて延期の意味に於て反對すと述べて降壇次で

牧山耕藏氏(登壇)滿鐵は日支間の問題に重大なる關係を有するものなりとて委員長の報告に贊成し

馬場政府委員 高木氏の質問に答ふる所あり採決の結果委員長の報告通り可決

一、府縣制中改正法律案
一、郡制中改正法律案
一、市制中改正法律案
一、町村制中改正法律案
一、北海道會法中改正法律案

五案一括提案者

下岡忠治氏(登壇)大體は國民黨と同樣なり唯異なるところは獨立の生計を認めたること年齡二十歲とせるを二十五歲とし住居に就き國民黨の六箇月の制限を置きたるに對し一年の制限を置きたるのみと說明し政友會の

高見之通氏(登壇)憲政會の獨立の生計に就ては其の意義不明確なり獨立の生計を認むる以上財產制限を存置すると同一なり納稅資格を撤廢して之れに代ふるに獨立の生計を以てするは矛盾に非ずや憲政會は本案を撤回しては如何と迫ぶるや憲政會側より『質問に非ず何をいふか』と叫び議長亦『案其のものに對する質問は之を許すも撤回するや否やと云ふことは質問の範圍を越ゆるなり』と宣告め『議長公正々々』と聲起る高見氏『憲政會は提案に際し誠意を缺ぐ』と非難すれば議長再び注意する所あり高見氏尙ほ『脫線々々』と叫ぶ議長再三注意する處『議事の整理上高見君の質問は此場合一段落を告げ下岡君の登壇を許すべし』と宣告し高見氏スゴ／＼降壇するや又々議場『公正々々』の拍手起る

下岡氏(登壇)獨立の生計と云ふ文字は多年法律上の成語として確定せり何等疑問の起る處なしと述べ次いで政友會の

三土忠造氏(登壇)議長は何の必要ありて高見君の質問を禁じたるや議長の處置を咎め

奥議長 何れも質問を禁じたるに非ず一段落を告げたるのみと相手にせず岩崎勳氏の動議にて國民黨案と同一委員附託となる(東京電報)

滿鐵株式法案問答

二十一日衆議院滿鐵株式法案委員會にて左の問答ありたり(東京特電)

加藤定吉氏 滿鐵經營の瓦斯電氣事業を民營に移す意思無きや

杉山政府委員 內地に於ては電氣事業等を漸次官營又は公共團體經營に移さんとする傾向ある今日此意思無し

加藤氏 滿洲の土地商租は數年前迄個人的關係にて支障無かりしも近來支那官憲の妨害ありと聞く當局の所見如何

杉山委員 張作霖氏は之に就き日本に好意を表す可きを訓令せるも下級官吏が此意を奉ぜざるは遺憾なり

牧山耕藏氏 吉會鐵道の其の後の經過如何

埴原外務次官 同鐵道は豫備契約中の二條項に關し支那側との協定未だ整はず尙本契約締結の運びに至らず

松井鐵男氏 政府は滿鐵增資を現金にて出資する意思無きや

古賀委員 財政上其の必要無し

清瀨喜久男氏 滿鐵を永久半官半民とし經營する意思無きや

松山委員 其意思無し

清瀨氏 滿鐵の地方事業を切り放し關東廳にて經營する意思無きや

杉山委員 現在條約等の都合に依り其の意思無し

清瀨氏 滿鐵の政府納付金を輕減する意思無きや

古賀委員 將來は現在納付金三分五厘を四分三厘とすべし此計算の基礎は從來滿鐵が社債に對し拂ひたる利子社債手數料總額の納付金計九百三十六萬圓を政府出資額二億千七百十五萬圓にて割りたるものなり

牧山氏 滿鐵は第二回淘汰を爲すと聞く如何

松山委員 第二回淘汰は只今の所之を爲す考へ無し

滿鐵事業
計畫內容

滿鐵增資後に於ける五箇年の事業計畫內容左の如し(東京特電)

鐵道 一億六千二百七十二萬圓

內譯

線路費 六千四百四十九萬圓(奉天長春間複線敷設其他改良工事)
車輛費 八千百四十五萬圓(機關車貨客車增備及び保安設備の完成)
車輛連結費 三百萬圓(支那鐵道との聯絡を圖る爲め車輛連結機の高さ變更)
工場費 千三百七十八萬圓(既設工場の擴張及工場新設)
船舶費 千三百三十八萬圓(上海航路其他に充用し船舶及港內船舶の增造)
築港港灣費 四千三百四十萬圓

內譯

港灣費 三千萬圓(大連埠頭其他築港設備の完成)
築港費 千二百四十萬圓(大連築港事務所々管の埋立工事)
電氣費 五百八十一萬圓(大連奉天長春安東電氣事業擴張)
瓦斯費 八十四萬圓(事業擴張に伴ふ諸施設)
製鐵費 千九百六十萬圓(熔礦爐の增設、採礦量の增加、斷鋼設備の新設)
鑛山費 八千九百七十九萬圓
地方營造物 千六百三十萬圓
耕地 千百五十萬圓
諸建物 四千百三十四萬圓
旅館費 二百五十萬圓
豫備費 二千萬圓
總計 四億二千六百十八萬圓

兩陛下行幸啓

天皇皇后兩陛下には來月上旬日光田母澤御用邸に行幸啓あらせらるべきに付き日根野侍從一木宮內省書記官は去る二十日下檢分として同地に赴き委曲復命したる結果兩陛下には多分八月二日東京御發輦御同列にて行幸啓のことに御內定相成りたりと承す(東京電報)

釜山防波堤築造問題
可否の議論起る

釜山築港の成果如何は啻に朝鮮開發の根本義に繫るゝのみならず延いては東亞の大局に影響すること尠少ならず爲に釜山築港は世上重大なる注目を拂ひつゝあり、聞く處に依れば第二期工事として著手されつゝある防波堤築造に就ては計らずも可否の議論起り其の牧の島よりする防波堤は已むを得ざるとするも赤崎半島よりするものは或は中止さるゝに至るべしと確聞する釜山築港論として最も正當なりと首肯さるゝ論旨に依れば該防波堤築造は寧ろ最後の問題にして先決問題とする處は强烈なる東北風の荷役に妨害する處多大なるを如何にして防ぐかにあるもの、如し防波堤の築造目的たる

大暴雨防禦

は其の屢々襲來するにあらずして一年に一度の有無さへ疑はるゝ程なるに徵しても夫れほど急を要すべき問題にあらずとするを當然とせられ居れるもの、如く若し當局にして此の論旨を否定せんか各種の船會社は結束して之が要請を爲すに至るべきかと觀測せらる斯くて釜山築港が國家的設備に全力を傾注せられつゝある時に釜山の權利を朦朧せるの觀ある結果釜山として築港に負ふ處の利益は多くを望むべからざるの狀態にあるを以て從つて釜山港民としての必然の要求として此の港灣造問題絕叫さるゝに至れるものならんが這は

釜山を商港として

缺くべからざる設備なるべく釜山の實力を中心として地方港を南端に設置し而して將來鎭南浦に連絡すべき鐵道を敷設されんか之れ釜山港として理想的の遠策なるべく今や釜山築港論は一つに釜山の問題たるのみならず廣く朝鮮の一問題として考究さるべき形勢朝野を通じて喚起されつゝあるもの、如く觀測さる。

閣員一部更迭か
憲政會の暗中飛躍

政界の一角に傳へられつゝある高橋藏相辭職說及び山本中橋兩相更迭說は議會後事實に現はるべく信ぜられつゝあり而して一方尼港事件の責任者として田中陸相は身體の都合上尼港事件に對する責任を負ふべく又尼港事件の責任は陸相一人之を負ふべきものに非ず海相亦當然其の責任を分つべきものなれば陸相にして辭職する以上海相も亦辭職すべく然る時は原首相は藏相の後任として野田中橋兩相の內一人をすゑ其の後任としては政友會より入閣せしめ田中加藤兩相の後任にはそれぞれ候補者を物色中

內閣彈劾上奏案見合

憲政會にては二十二日午前十一時より院內控室に於て幹部會を開き尼港事件に關する現內閣彈劾上奏案其の他重大案件に就て種々協議する所あり其の結果尼港事件に關する現內閣彈劾上奏案は內閣の事情に鑑み一時之を見合すことに內定せりと(東京電報)

總督天機御機嫌奉伺

盛暑の候に入りたるを以て齋藤總督は廿三日 聖上陛下皇后陛下の天機奉伺並に御機嫌奉伺方を宮內大臣宛電報を發し又皇太子殿下の御機嫌伺を東宮大夫まで淳宮殿下、高松宮殿下の御機嫌伺方を傅育官長まで澄宮殿下の御機嫌伺を御養育掛長まで夫々電送せりと

兩殿下天機伺

李王殿下李堈公殿下には二十三日 聖上皇后兩陛下の暑中の天機並に御機嫌奉伺方を齋藤總督へ御申出ありたれば總督は直ちに此の旨宮內大臣宛打電せり

期米昂騰
保合上岐乎
好順氣無視

仁川期米は久しく三十一二圓臺の小往來にち保合ひ賣買雙方共に動機待ちの姿なりしが二十二日後場大阪高の刺戟を受けて爆進的步調をとり卅三圓九十錢の高値あり更に廿三日前場は三十四圓に寄附買方の煽揚六十五錢高値を示し卅四圓二十錢に打止め硬勢侮るべからず保合は上放れ模樣にて目先の伸力逆賭し難きに至れり蓋し財界の大勢は尙ほ容易に樂觀を許さず諸物價低落の趨向持續し米價も此の大勢に抗すべからず殊に內地並に朝鮮に於ける本年の好收は近年稀にして朝鮮の如き降雨照り込み共に殆んど申し分なく早くも豐作豫想を唱へ居れるにつき米價は低落の外なしとの唱へあり賣方は此の見地より理想賣りを續け居れるが一方買方の根據は各地正米滯貨は相當の者無く物價低落は內地朝鮮共に相當の底に逼り値段の逆進は避くべからず作を論ずるは早計も甚だしく初秋の水害に今後の天候如何は尙ほ作柄に影響する所少からず現に最近の落花生野の水害は輕視し難しと手を緩めず今日に至れるものなるが二十四日前場大阪定期三十五圓五十錢爆進あり仁川亦硬派氣を得て久し振りの活躍を演じたるなり唯大阪高は買方の結果により仕手關係にて正米は實の伸力に必ずしも副ひ居らず云は、這回の爆騰を以て全く立ち直りと見るは尙ほ早きも月末關係より見るも京城正米は三十八圓所を維持し居れり大體貨物は少きも雨期米質痛み懸念の處分物はボツ／＼出て居る由なり

在庫品
增加

六月末調查一千五百萬圓弱

六月末現在京城に於ける漢城倉庫(朝鮮商業銀行京城倉庫共益社)朝鮮煙草會社の各主要倉庫(但し京城倉庫は水害の爲め調査不能)の在庫品件數及び評價格を聞くに總件數七萬五千三百餘件にて總評價一千四百八十九萬三千餘圓なりし之を五月末現在に比するに件數に於て二千三百餘を減じ評價に於て三百萬圓餘を增加せり評價格の增加は煙草及び綿織物等高價品の增加に因る主なる在庫品名及價格を示せば左の如し

品名	件數	評價額
籾	一四五六	三六、〇〇〇
玄米	七一四	一三、〇〇〇
白米	三〇二三	五五、〇〇〇
[illegible]	三三〇	五、〇〇〇
麥	三〇〇〇〇	一九四、〇〇〇
粟	三九九〇	七九、〇〇〇
豆類	四九三	一一、〇〇〇
小豆	八三二	一六、〇〇〇
雜穀	八〇七七	一〇四、〇〇〇
[illegible]粉	一七六三	一一、〇〇〇
砂糖	二四〇	七、〇〇〇
[illegible]酒	五二七	七、〇〇〇
[illegible]	二〇六	六、〇〇〇
綿糸	五九八	一七八、〇〇〇
綿織物	九四八四	四四一三、〇〇〇
絹織物	五六七四	一二五〇、〇〇〇
麻織物	四三	三三二、〇〇〇
洋紙	一〇二五	二〇六、〇〇〇
金屬品	三四一	六、〇〇〇
煙草	八二七八	六五一九、〇〇〇
[illegible]及	一四四五	五九二、〇〇〇
金巾	六二五	六八〇、〇〇〇
雜品	三五〇五	一六〇、〇〇〇
合計	七五三二〇	一四八九〇、〇〇〇

運賃低減要望

朝鮮產業開發に資すべく特に朝鮮郵船會社命令航路の現行貨物運賃中現に低減せられ居るもの、內更に低減を要するもの(假令甲種中之を乙種に編入を要するもの、如き)及び現に低減運賃に依らず普通運賃を課しつゝあるもの、有無若し其の必要ありとせば其の品名低減程度と事由に關し上記各地商業會議所其他に照會せるが某方面の調查による運賃低減の必要ある品種及び事由左の如し

一 甲種品運賃を乙種品又は穀物運賃程度に低減を要するもの

農具 製產地は都會地にして使用地は多く遼遠なり隨て沿岸航路便によるもの多し

油粕 累年油粕の朝鮮農業界に於ける消費激增しつゝある故豆粕と共に穀物程度に低減したし

醬油 命令航路の運賃低減を以て可及的醬價の昂上を防ぎ業の發達を計り釀造家の福利を保護する要あり

種子 造林及農事改良更新又は樹苗用種子の需用增加著しきものあり乙種品中穀物運賃と同程度に低減を要するもの

石炭 及過燐酸肥料及豆粕

一 特種品として運賃低減を要するもの

蠶種及蠶箔

殖銀水利資金
利子決定す

朝鮮殖產銀行にて貸出す事に決定し居れる各水利組合の水利資金の利子は銀行と總督府內に於て打合せの結果年九分三厘に決定したり右資金の貸出は尙ほ準備的名義の下に二三十萬圓を出せるに過ぎざるが今後漸次部分の放出を了すべく年度內に大部分の放出を了すべしとの事也

漢銀店長會議

漢城銀行にては二十一日より支店長會議開催中なるが二十三日終了の豫定なりしも多分二十四日前中に終了すべしと

朝鮮側銀行總會

鮮側三銀行中朝鮮商業銀行は二十三日午後一時より長谷川町銀行集會所に株主總會を開き年七分の配當案を附議可決せり△韓一銀行は二十四日午後一時より同行樓上に株主總會を開き配當案を附議す△漢城銀行は二十四日午後一時より長谷川町銀行集會所に於て株主總會を開き年九分の配當案を附議す

鮮殖兩銀行總會

鮮銀行にては來月二十日東京銀行集會所に於て株主總會を開催する事に決定又殖產銀行は二十五日午後長谷川町銀行集會所に於て株主總會を開催する筈

學位不記載通牒

位令の改正につれ京畿道にては廿二日管下に對し公文書に位を記載せざる旨通牒せり

中部鐵道不許可

格氏外六名よりの提出に係る中部朝鮮鐵道(京城府利川、忠州、淸州間)許可申請件は時期尙早其他の事由に依り七月十四日附にて不許可

總督邸晩餐會

齋藤總督は二十三日午後七時より總督官邸に於て入城中なる高島十九師團長を主賓とし淨法寺師團長其他約二十名を招待す

高商設置申請

廿日の京城學校組合會議に於て全會一致を以て決議されたる京城官立高等商業學校設置の件は近く理事者より其筋に向け申請書を提出すべき筈なるが聞く處に依れば其筋に於ても之が必要を認め居ると同時に時機として適當なれるを以て多分認可の運びに至るべく期待せられつゝありと

辭令
十五日附左の辭令ありたり

朝鮮總督府技師 八島明
任都市計畫地方委員會技師(叙高等官五等)

朝鮮總督府勸業模範場技師兼水原農林專門學校教授 岩崎行爲
任鹿兒島高等農林學校教授

野砲二期檢閱
龍山

野砲兵第二十六聯隊にては二十六日より三日間練兵場附近にて第二期檢閱を實施し中隊戰鬪教練を行ふべく右終了後漢江の水を待つて西氷庫にて水馬演習を催すべしと

重要電報欄外にあり

人事消息

▲飯島忠夫氏(學習院教授) 二十二日朝退城
▲富士田誉藏氏 二十二日入城京城ホテルへ
▲生田清三郎氏(總督府事務官) 上京中の所二十二日夜歸任したり
▲西田元山每日社長 二十三日入城
▲工藤英一氏(京畿道知事) 二十日より引籠中
▲澁澤榮夫氏(憲兵隊長) 二十三日朝平壤へ
▲小松淺五郎氏(忠北三部長) 二十三日朝退城
▲高島中將(第十九師團長)一行十名は二十二日慶州へ向け出發の豫定なりしも鐵路の都合上二十四日に出發に變更
▲山內多門氏(畫家) 猶て大部の作をなす爲め金剛山其他を探勝の爲二十二日京城の途に就く
▲岩谷根宮吾氏(京管局員) 病氣の爲二十二日より引籠中
▲中山龍二郎氏(法務局々員) 西利方面視察の歸途二十二日入城
▲平沼淑郎氏(早稻田大學々長) 十三日午前七時東京へ向け出發
▲深田貞服部文四郎の諸氏は滿洲各地視察の目的を以て本月末日哈爾賓丸にて神戶より大連に向ふべく夫れより滿洲各地を巡回視察し八月十三日平壤を經て十四日入城十六日朝出發歸京の豫定なり
▲三島氏遺族 殖銀頭取故三島太郎氏の遺族は二十四日出發渡邊殖銀總裁役員等に見送られて金浦に向ふべく金浦に碑を建立する由

英國大使來鮮
廿四日東京

英國大使チアーレス、エリオット氏は朝鮮視察の爲め日本人の一名を從へ十七日東京を出發する由なるが二十六七日頃入城すべしと

移民制限適
[illegible]に依る

しく減少したり」云々(系港電報)

乘車申込受付拒絕
[illegible]

止し旅客のチタ入市を制限し當該官憲の許可なくてはチタ入市を停止する旨命令を發したりと(哈爾賓電報)

奉天軍入關行動

送すべく準備完成し居れりと(奉天電報)

華盛頓食料騰貴

たり(華府電報)

鮮滿問答速記録（四）

衆議院豫算第二分科會

警察制度＝教育擴張＝煙草專賣＝驛屯土並に人蔘拂下に就ての質問

▲水口政府委員　人蔘の拂下でございますが御承知でありませうが朝鮮總督府と三井との間の契約になつて三井の一手で支那の方に販賣して居りまして是は契約は大正七年限りで濟んだので大正八年度以後に於ても政府は矢張有力なる特定の會社を指定して支那に於ける販路擴張、販路維持と云ふことが適當と認めて大正八年度に於ても前通りやる積りであります

▲荻田也造君　賣買契約の決定が出來て居りますか

▲水口政府委員　契約は既に締結致しまして大年度も大分交付致しました

▲荻田也造君　朝鮮の鑛業政策に就て伺ひたい朝鮮の鑛業に就きましては最も有望なりと思はるゝ地方又石炭に就ても最も優秀な無煙炭の中心地となつて居る平壤地方でございますが特定の地域は先願權に拘らず適當なものを審査して許すと云ふやうな制度になつて居るが無煙炭地方は政府が獨占して持つて居る尤も其時々事業目的如何を審査して其中の幾分を解放して共事業に提供して居るものがありますが大體政府が最も良い地方は權利として持つて居る其上にそれに隣つて居る數部の無煙炭は願出を許さぬ民間に許可せぬ更に解放して居らぬ是は御方共方法が宜くないと思ひますが前に宮內府所屬となつて居つた鑛地方など一般地方と同じく先願者にどしどし許して成べく解放する方が適當でないか又無煙炭地方の最も優秀な地方の大部分を許さぬと云ふことも朝鮮の開發の上から言うて餘り適當でないと考へますが政府に於ては制度を御改めになる御考はありませぬか

▲大塚政府委員　御答致します朝鮮に於きましては不幸にして石炭の包藏料が極めて僅少なのでありますから從つて石炭に對する處分は朝鮮の鑛業が餘りに發展を期する上に於きましても最も慎重の考慮を要する問題でありますから之が爲に從前宮內府所屬の政府に保留して居りまする石炭に就きましては鑛業法が改正致しますまでは**尚ほ保留制度を存置して居りました**のであります併ながら唯た徒に之を保留して置くと云ふことは鑛業開發の上に就きましても宜しくないと云ふことから實際の仕事を起すと云ふ見込の確實なものに就きましては無煙炭鑛區の一部を保留して置きました平壤炭鑛區の一部を割いて[illegible]會社に之を許可致したのであります其他の無煙炭の鑛區に就きましては尚ほ保留致して居りますが是は實際に於て又探掘の計畫が大體なのでありますが即ち假に之を許可致しましても數千萬圓で鐵道を架けまして運搬の道を開きませぬければ之を鑛業地まで持て來ることが出來ないやうな狀態でありますのでさうして如何にして之を出すべきかと云ふ問題に就ても攻究を要する點がありますので尚ほ其邊の處分は攻究中にあるのであります、それから命鑛に就きましては**大體に於て先願主義**に依つて居るのであります保留區域と雖も先願主義に依つて居るのでありますが唯だ一二の鑛區に就きましては政府の炭坑に於て相當經費を掛けて事業經營の價値があるかどうかと云ふやうな事に就ては調査を進めつゝあるのでありまして是等に就ては許可致しませぬが其他に就ては別に保留して之を許可せぬと云ふやうなことになつて居りませぬのであります左樣御承知を願[illegible]

其他の被害 夥しい見込

倉庫野積にて十萬噸[illegible]は約十萬噸位にて止まりたるが[illegible]被害品の主なるものは小麥三千[illegible]五百六十袋大豆二千七百二十九[illegible]所にては鐵、綿布、麥表麥粉等の[illegible]

一村民の變死

[illegible]面二百四十一番地[illegible]良秀（[illegible]）は二十一日正午家人の留守を窺ひ自宅入口上の廣木に木綿帶をか[illegible]

平元鐵道 南北兩線比較（三）

各種産業との關係

朝鮮の鑛業は世界大戰の刺戟に之等は何れも平元鐵道の開通を[illegible]より漸く萠潮し殊に金銀銅黑鉛等の待たねば鑛區稅を納め[illegible]鑛の最も豐富なる平元鐵道兩線沿線一帶に賦存せる鑛區は實に驚くべき

巨額に達す 今之を[illegible]くれば成川郡管內許可及び出願中の鑛區百件この面積七千萬坪、陽德郡管內同鑛區二十一件この面積千四百七十萬坪、江東郡管內同鑛區二十四件この面積六百八十萬坪、谷山郡管內鑛區二十五件この面積千七百五十萬坪合計鑛區百七十件にして此の面積は實に一億下九百萬坪なり、斯の如き無盡藏の鑛物も交通機關を有せざる爲に運搬の經濟的不利に依り餘程の富鑛にあらざれば

採算の餘地 無きを以て目下稼業中なるは甚だ少しき態も殊に成川郡崇仁面橋倉久原鑛業合社の金銀鑛、同面[illegible]平藤田鑛業會社の黑鉛鑛、同成川面合資會社鈴木商店の黑鉛鑛、同三德面岐倉久保鑛業所の金銀鑛、陽德郡下[illegible]面平倉亞細亞鑛山株式會社の金銀鑛等は稼行又は採掘準備或は維時中にあるものゝ內最も有力なるものにして其他小規模に探掘しつゝあるものは枚擧に遑なしと雖も

其の多くは 搬出運搬の爲に探鑛の價値少く[illegible]一噸に付二十圓（開城より[illegible]は十四圓[illegible]）を要し[illegible]六十九錢として右に對する收入は合金率一萬分の三とし

一噸の鑛石 より八匁一分の金を得（五匁の九掛けにて一匁四圓五十錢）合計三十六圓四十錢となり、支出に及ばざること實に四圓七十五錢なり、如上の如く一萬分の三と云ふ富鑛にありて然りとせば餘の鑛知るべきのみ、然るに平元鐵道にして開通せむか平壤成川間を四十哩と假定し此の一噸の運賃は幾ら手數料を合せ僅々一圓二十錢にて足り包裝費も全然要せざるを以て

一噸に付き 實に二十四圓二十錢の利益となるを以て所在の鑛山は一齊に活動を開始す可し

何故の洪水か（六）

齋藤音作

◎治水事業を安全にし之を有利ならしむる爲に治山事業を積極的に斷行すべしとの意見は昨年に述べたる通りであるが之と共に直接治水事業の方も斷乎的に成るべく急速に之を斷行して以て焦眉の急を救ふべきは勿論であるが然し直接治水事業を策するに就ては前にも述べた通り局よりも打算して過大に陷らず過小にも失せざる最も賢い方策を立てねばならぬ而して之が爲に第一に知らねばならぬことは敵狀を明かにすることであるが此事は前にも述べた樣に明知することが困難である、敵狀を明かにするに付いての第一の參考材料は既往の事實なるも此の材料は朝鮮に於ては遺憾ながら甚だ貧弱で頗る當にならぬものである、即ち各地點に於ける雨量の『レコード』も決し兼ね又、各地點に於ける最高洪水量の『レコード』も定め兼ぬるのである加ふるに前にも述べた通り林相其他の變化によつて其の結果に著しい變化を及ぼすものであり特に降雨の狀況に至つては天佑を願ふの外ないのである。假りに既往の『レコード』が甚だ二百耗を超ゆぎりし地點と雖も今後は二百五十乃至三百耗の降雨あるかも知れぬ、又既往の豪雨繼續時間の『レコード』が八時間なりし地點も今後は十時間乃至廿時間の長さに亘りて繼續するかも知れぬ、故に敵狀は出來るだけ精細に調査するを要するは勿論なるも之を明確することは到底不可能である、唯だ明定し難いばかりでなく其の[illegible]數を知ることすら[illegible]である[illegible]

戰備上最も必要なる敵狀が[illegible]の如く渺漠たるものである以上安全なる防禦法を立てんと欲せば勢ひ不經濟極まる過大なる設備を立てねばならぬ。然し此の如きは財政上より考ふれば言ふべくして行ひ得ることでない、然らば今日のところ如何にせば可なるかと云ふに余輩は攻勢防禦の策に出で本川を遡るは勿論遠く枝川の末々まで進撃して敵勢の大ならざるに先だち個々に之を粉碎し併服するが最も策の得たものであると信ずる『攻勢防禦は最善』とは古今東西を通じての兵法の秘訣である、日本を防禦する爲には朝鮮まで押禦する必要がある。朝鮮を防禦する爲には滿洲及西伯利までも進出する必要がある、洪水と戰ふに就ても亦同樣である局所に於ける堤防護岸等の一點張では限りなき自然の威力に對し限りある施設を爲すに過ぎざる故結局敗戰たるを免れぬ

朝鮮船舶現在數

在籍朝鮮在籍船舶數 六月末現在朝鮮在籍登錄船舶總數を聞くに汽船數九十四隻之の總噸數四萬八百四十二噸帆船數二千三千九百四十八なり又帆船總噸數一萬七千百四[illegible]總噸數一萬三千[illegible]にして石數を以て積量を表示する船舶は船數二積石數五百八十九なり今各船數內譯を示せば左の如し

汽船

▲二十噸以上五十噸未滿四三 ▲五十噸以上百噸未滿九 ▲百噸以上二百噸未滿一一 ▲二百噸以上三百噸未滿九 ▲三百噸以上四百噸未滿四 ▲四百噸以上五百噸未滿二 ▲六百噸以上七百噸未滿一 ▲七百噸以上八百噸未滿六 ▲九百噸以上千噸未滿一 ▲千噸以上二千噸未滿五 ▲二千噸以上三千噸未滿四 ▲三千噸以上四千噸未滿三 ▲四千噸以上

帆船

▲二十噸以上五十噸未滿四七八 ▲五十噸以上三百噸未滿二五 ▲三百噸以上三

石數を以て積量を表示する船舶

▲二百石以上三百石未滿一 ▲三百石以上一

郵貯近狀

一千五百萬圓

大正八年度鮮內郵便貯金決算は此程終了せるが內鮮人合計貯金人員百四十萬六千二百五十九人元金額千四百九十二萬五千九百餘圓之が利子五十六萬三千九百餘圓にして各其內譯及び切捨利子を內鮮人別に示せば左の如し

	內地人	鮮人
人員	[illegible]	[illegible]
元金	[illegible]	[illegible]
加利子	[illegible]	[illegible]
切捨利子	[illegible]	[illegible]
一錢利子	一、[illegible]圓	[illegible]

的事の示すが如く鮮人預金額は內地人に比して約六分の一なるに切捨利子は鮮人の方內地人に比し約三倍強一錢利子は非常に上に上れるは如何に鮮人預入額の小額にして出入頻繁なき所謂眠預金の多きかを想像し得べし

財界閑話

▲販賣係長なども大人を褒つて多少愛嬌が面上に溢れてゐる▲六ある人が此の頭に挨拶すると君の問く『イや有り難う』然し家事は年頃の娘が二人もあるので何かと懸念はない▲人はその位置に就かするこそれ相當な責務を氣くすものだ▲母が生存してゐれば存外家事に無關心な娘も今日となつては大いに緊張して萬事の切り盛をやつてる云々▲人は位置に就かすれば相當な仕事をする——それを人事部長に痛感さしたのは同行新進行員にとつては福音だらう▲鮮銀も近來不幸が累なつた三島、不破、松原皆然り木村理事の盜難用度課長の入院も數へられてゐる▲然し同行のやうに人が多くては色々の事の起るのは當然だらう▲此頃幹部の間に芳しからぬ事の打續るため円立なのである▲乘馬で相當鍛へた體驗を有つた吉田總務部長も下痢で久しく引籠つてるさうな▲店は[illegible]副[illegible]が暑さを[illegible]の[illegible]である

「アナタハ日本ニ、コンナヨイ藥ノアルノヲ御存ジナイノデッカ。婦人病ノ治療ニ、コノ

中將湯

以上ノ藥ハドコニモアリマセン」

「おやゝつぱりさうですかね。先生こしけにきゝますか知ら？」

「勿論デス。白帶下ナドハ中將湯デスグナホリマス。」

主	効			
▼子宮病	▼血の道	▼婦人諸症	▼難産流産	▼內膜炎
▼月經腹痛	▼白帶赤帶	▼血ぶさり	▼つはり	▼下腹痛
▼腕先冷込	▼こしけ	▼氣ふさぎ	▼癇高ぶり	▼夜眠れず
▼産前産後	▼背肩こり	▼逆上頭痛	▼腰脚冷込	▼月經不順

◎中將湯は日本全國及び世界各國に在り

本舖　東京日本橋區通四丁目　津村順天堂　大阪市堺筋天寶寺町

優良化粧用　アカシヤ石鹼　ACACIA SOAP　大連　萬玉洋行

各種硝子　小野玻璃器製造所　京城林町百六十二番地　電話二七九一番　弊工場製品は品質本位にして朝鮮原料より製造せしものにて價格最も低廉なり

豫防　惡疫

コレラ流行！下痢腹痛の時はスグ

腸胃全治　一道丸（いちどうがん）　大人用　小兒用

殺菌吐瀉に偉効ある本劑を用ひ速に根治し以て腸胃の健全を計られよ

本舖　大阪天滿橋　樋屋合資會社　到る所の藥店にあり

新緩下劑

常習性便秘特効藥

ラキサトール

本劑は白色無味殆んど無臭の結晶性粉末にして便秘就中習慣性便秘症に用ひて緩下作用を呈し殆んど副作用を認めず且其特長とする點は用量頗る僅少（錠劑式個粉末〇・四）頓服にて足り無味殆んど無臭なるを以て婦人小兒も嫌忌せず且習慣性を來さゞる等の諸點なり。

（容器）錠劑　拾錠入　金四拾錢　五拾錠入　金壹圓五拾錢　粉末　拾瓦入　廿五瓦入

伊藤、金谷兩醫學士實驗報告書送呈す

發賣元　大阪道修町　株式合社　塩野義商店　電話本局　四〇九〇・四〇九一・四〇九二番・振替貯金口座大阪八一番

日本人の體質にピッタリと適合する

滋養強壯劑　レグモン

病中の衰弱　病後の疲勞　虛弱者等に　實によく効くと　御醫者方が　申されます

このレグモンは植物製の蛋白質を全く熱を與へずに抽出しました、所謂生狀態の蛋白製劑でありまして、水に攪拌し砂糖を加へますと、ごく飲み易く壹ヶ月位の内には体量が増し健康狀態が著しく良くなります。衰弱や疲勞又は虛弱な人、平素精神を過勞する人には缺かすことの出來ない滋養劑だとの定評です。姙婦がレグモンを飲むで居りますと丈夫な子供が生れ又産後に引續いて飲むと乳の出がよくなり小供の榮養が著しくよくなります。

全國知名の藥店に販賣して居ります　＝（說明書郵呈）＝

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店

取にておあ買れ　グラドセ　お沢あ山り　グラドセに

婦人手藝品展覽會

來る八月廿二日より五日間 一堂に妍を誇る「丹精の花」

本社は茲に見る處あり、家庭改造の一端として近く婦人手藝品展覽會を開かむとす。徒らに今や安夏惰眠を貪るべき秋にあらず、帝國の國威を中外に宣揚せんとせば國を擧げて勤勉以て蓄積し國を富まさざる可からず、汗を流して儲けたる金は容易に之を散ぜず、濫費より過して山を傷し、銀行貯金豐富となり、輸出超過し正貨の流入するは火を睹るより明かなるべし不景氣に惑り不自由を忍び、生計の困難より脱出せんとせば各人共に業を勵まざる可からず、婦人の内職も亦この意味に於て尊重すべし。婦人の手藝は神聖也。吾婦人と雖も晏如たる可からず

出品歡迎 手藝に心得ある婦人は競つて出品あれ。本社は喜んで展覽會を開き、又は賣却の任に當らむとす、レース可なり、刺繍可なり、造花可なり、袋物可なり、靴下可なり、あらゆる婦人の手藝を歡迎す

開期　自八月二十二日　至八月二十六日
會場　京城女子技藝學校
出品締切　八月十八日限り
出品心得　住所姓名價格を明記し本社に送られ度し
主催　京城日報社　每日申報社

學ぶべき西洋婦人 片時も手を遊ばせぬ
手藝に勵むことは銷夏の方法としても好い

本社では今回婦人手藝品展覽會を開く事となりました奥さんもお孃さんも振つて御出品あらんことを祈ります、夏は兎角倦怠を覺ゆるものでありますが倦怠を覺ゆるからと云つて徒らに惰眠を貪つてはいけません。この夏の長い時間を有意義に送り度いそれには何がよいかと云ふに手藝をいそしむのが何によりと存じます、外國の婦人は

月に數百金を 費して風光明媚な土地を選んで暑さを避けますが、彼等は避暑地に參りましても決して遊んで居りません、海に入つたり、山に上つたりする間にも暇があつたら何か手を動かせてゐます。電車中でも汽車の中でも、彼等は編針を以て靴下なり手袋なりレースなりあんでゐます、少しも時間を空費致しません、仕事をする──、そこに人生の意義があるではありませんか是は何も内職と云ふではないが、この心あつてこそ、其の民族の合理でも西洋では喜んで内職をするのです 翻つて日本の現狀を見ますと、

兎角 職を卑しむ風があります父御婦人の中では平氣で時間を空費する方が澤山あります、今や遊んでゐるべき時ではありません。富まさねばなりません、擧國一致して富國を計らねばなりません、それには御婦人も手藝なりとも、して少しでも收入を增加させなければなりません、單に一加の收入を增やす計りでなく、其日其日の仕事に興味を持ち、活てゐる餘暇に何物かを作つて殘すと云ふ事は眞に人生の意義ある生活ではありませんか、女學校に通つてゐた頃は勤勉誠實な方であつても

一度び學校を 出ると此の精神を沒却なさる方が尠くありません、女學校出身の奥樣も學校時代同樣大に働いて頂き度いものであります、其日〳〵の我家の仕事を仕舞して幸ひに暇があるなら、進んで内職する決心が望せず頂き度いと存じます、自分が一生懸命に稼いで得た金は徒りて決して無駄なものに費す氣にはなれませんこの心が常に胸に秘んでさへ居れば忌はしい虛榮心など起るものではありません

惡錢身に付す 譯なく得た金は遊び易いものです、貧しき人々は云ふ迄もなく中流以上の御婦人も内職は決して卑しきものでないと云ふ事を社會に普及して貰ひ度いものです斯うした立派な氣風傾向を形成すると云ふ事は現代教育ある婦人の努むべき事と存じます、本社の婦人手藝品展覽會も、斯うした氣味から開く事になつたのです、追々その主旨やら事業を御相談したいと存じます

内地からの郵便物

水害の爲め京釜間列車不通となり十九日夜釜山發列車は新洞倭館間に立往生するの已むなきに至り二十日及び二十一日朝釜山發列車郵便物は大邱止りとなり二十一日午後十一時釜山發列車は倭館若木間の徒歩連絡により二十二日午後三時半南大門驛に延着せるも大邱驛止となりし十九、二十、二十一日朝の該郵便物は列車の都合に依り積込むを得ず二十一日夜釜山を發せる郵便物のみ輸送して到着せり

臣下に御降下の芳麿王殿下

皇室典範增補第一條門部の御内規に基き皇族の御身位に關する重要案件を御審議の爲め廿日宮中東溜間に於て皇族會議御開催相成りたり右の御會議にて山階宮芳麿王殿下には臣下に御降下を決議され特に姓を賜ひ侯爵を授け給はる事に決定したりと承はる

尼港殉難者の遺骨が問題になる
誰のものとも判らぬ 夫で五人分を作上げた

尼港事變に殉難した石川三宅兩中佐以下六名の遺骨合同葬儀に附するに際し端なくも

大問題が 持ち上つた即ち此等の遺骨が果して誰のものであるか確かでないと云ふ疑問である、遺族某家と親しい某將校は元港の面持で聞く所に依れば三宅中佐の遺骨は中佐の部屋で發見されたものであるか、間違ひはないと稱してゐるやうであるが高橋淸太郎大佐が逸早く飛行機で虐殺後の尼港を訪問した際既に散亂して見分けが附かなかつたと云ふ是は確かな話である、それにも拘らず其後に行つた尼港派遣軍の

司令官が 之を同中佐の室で發見したと稱し司令官の感覺でさう押へ付けて了つたのだが我々は容易に之を信ずることが出來ない現に中佐の遺留品として長劍二振短劍二振が送還されて來たが未亡人の話では將校各一振しか持つて行つて居なかつたと云ふ事である三宅中佐の分を除いた後の五人の遺骨は誰が誰だか判らないので一塊の遺骨を五つに分けて

五人分を 作り上げたと云ふことも聞いてゐる、三宅中佐の令兄驥二氏が尼港を親しく視察した模樣に依れば司令官の發表した事實さへ頗る疑はしく中佐は十三日に死んだことになつてゐるが十四日に確に中佐を見たと云ふ支那人などもあり假に信ずることが出來ないと云ふ事實は先づ仕方がないとして、遺骨と云へば子々孫々までも傳へて其の前に合掌禮拜するのであるから之が

若し他人 であつたら疑はしいものであつたならば人道上から云つて由々敷大問題である、斯う云ふ場合には日露戰役當時旅順口、盛ひなどの先例もあることであるから、一人一人骨を分る必要は無い一纏めにして『尼港殉難者の塚』と云つたやうなものを造つた方が遙に穩當なる處置ではあるまいか果して實際に自分の親兄弟の遺骨かどうか判らぬものを『是が遺骨でござる』と押し付けられて

厭でも應 でも背はなければならぬ遺族こそ迷惑千萬な次第である、曖昧なものは曖昧で宜しい、何も無理に寄せ集め跡片付けをして功を示さうとしないでもよからうと思ふ』と云ひ又三宅中佐の令兄磯一郎士は『弟が領事館にゐたから領事館に在つたものを持つて來たと云ふやうな薄弱な理由のものでは私は理解が出來ない、當局が確實だと押し付けるなら何か確實な證據を示して貰はねば困ると云ひ難かしい問題になつてゐる（東京）

先立つものは金
公會堂の改善問題

折角竣工した商業會議所樓上公會堂は兎角の非難を受け甚だしきに至ると無用の長物と迄嘲けられて居るが流石の商業會議所でも最善を盡した公會堂が片輪者で酷評を上げた爲め今尚大村書記長は頗る鉢卷の態だが竣工早々ではあるが何とか之に

改善の 方法を講じなければならぬ破目となり過日來百方手を盡して見たが結局先立つものは經費の問題で獨逸人の建築技師に實地を調査せしめ音響止めに要する見積り迄させたもの、『音響止めは至極簡單だが經費が先決問題だ』と高飛車に出かけられて今更

寄附金 を募集する譯にもゆかず近く何とかしたいものだと云ふに止つてゐるらしい

昨年程暑くない
土用の平均温度は卅四度 蒸暑いのは濕氣の關係

廿一日土用に入つてから愈々暑さが加つた、昨年の土用は廿一日が攝氏卅一度三分、廿二日が卅二度一分、廿三日が卅一度三分であつたが本年は土用に入る前日迄降雨ありし爲め廿日は攝氏廿二度九分に過ぎなかつた、ソレが廿一日には三十度三分となり廿二日には卅三度二分となり昨年に比べて一度一分方の上昇を示した京城測候所員は語る

『土用に入つて俄に暑さを感ずるは土用の前日迄殆んど雨天續け濕氣を帶びて居つて蒸苦しく感ずるのであるから例年土用前後の最高温度は攝氏卅四度に對し今年は攝氏卅度平均であるから土用暑氣が上昇を示して居らぬ、昨今の蒸暑さは濕氣の關係上止むを得ぬ事であつて今年は昨年程暑氣は強からぬ見當である』

◎水利係殉職者追弔會 總督府に水利係設置以來既に八年と成りたるが其間に於いて病歿したる係員淵長藏、岩田惠、吉村清松、淺野静氏の爲め總督府三井、櫻田、池田の三氏發起となり二十四日午後四時より曹洞宗別院に於いて追弔會を催す由

◎演武土用稽古 本町警察署に於ては廿五日より九月十日迄毎日非番署員の演武土用稽古及法規講習を午後四時より六時迄行ふ由

魚の見別け方

暑さが強くなると食物の腐敗も早く、されば魚類などは十分注意しなくてはなりません隨つて家庭の人も新鮮か否かの鑑別の大體を承知して置くことが必要です、之に就て其道の人の語る所に依ると一見して▲眼孔濁り全體が白ほけて居る魚は先づ古いと見てよい鰹は背部が青くそして何處か赤黒く見ゆるのがよく時經つとあか白味を帶びて來ます、鰕は足も尾も赤味が鮮かのがいゝ黒味の濃程よくない▲鯖の切身は其切口が薄赤いのが最も新しい、時の經つ程黒みが出て來る、よく羊羹色なのが新しいと思つて居る人もあるがそれは誤りです▲鯛の新鮮なのは腹の一部分を除く外悉く淡紅色で金ぴかり鮮かで鱗が青い星は點々見ね鱗が眞黒で何處かに赤味がゝつて居るこれがなくなると臙も鱗も次第に白味がゝつて來ます

紹介

▲高級卷煙草オーシス 市内本町三株式會社伊藤商行にては葉煙草貿易の傍埃及製高級卷煙草アモンレ（百本入一鑵八圓五十本入四匹）ホカラス（百本入一鑵六圓五十錢）プリンス（百本入一鑵五圓）等を販賣し來りしか今回更にオアシス（十本入二十五錢）を一般市場に賣出す事となり既に各卸商に引渡を濟せつゝあるが該品は風味佳良體裁優美に他製品を從駕するものあれば定めて愛煙家の歡迎を受くるならん猶同行にては近くピクトリ（十本入參十錢）も到着する由にて市場に出づるも近きにあらんと

關釜連絡船

釜山發	朝 六、四〇	夕 八、三〇
廿五日	朝、高麗丸	夕、壹岐丸
廿六日	朝、無	夕、博愛丸
廿七日	朝、無	夕、新羅丸

平壤の白晝強盜
同一犯人の所爲

十一日午前一時府内林錫奎方に押入り現金二百圓を強奪したる犯人あり平壤署にては署員の非常召集を行ひ犯人嚴探中の處この同日午[illegible]上がり料理を命じて飮食したる上三名に對し拳銃を以て脅迫し金を迫りたるを折柄嚴探中の平壤署員が之を探知し早速逮捕に向ひたることを感付きたる犯人は錫奎方に至り前夜の殘金を出せと脅迫したるも林は之に應ぜざりしより犯人は遂に何れにか逃走したるが今尚ほ縛に就かず平壤[illegible]

[illegible]道安州郡大尼面院鶴里金元伯長男金時章（三）は去る十六日午前九時頃自宅裏口に於て遊戲中一頭の豹現はれ同人を咥へて逃走し[illegible]べしと

連絡船上陸客

[illegible]二等船客[illegible]郎、大乃木久吉、山本八三郎、太郎吉、藤田俊一、鳥居長次郎、桐岡金三、西村右衛門、市川米藏、金舜圭、金敬圭、富永樣藤、岡田務、小野秦平、大内英一、尾崎久吉、鈴木辰吉、吉正數一、永井つね、流木最勝、中村榮三郎、保家幸子、酒井伊[illegible]、同しづ、同さよ、同力省、杉本太郎、[illegible]、中山良一、石田[illegible]、同みどり、岡山增次郎、片倉照雄、錦光男、山本愛吉、岡崎よね、金文聖、江川文吉、同梅子、多勢七之助、同花子、同欣之助、中根辰藏外人一名[illegible]

[illegible]に低し全鮮概ね晴天なるも昨週[illegible]にして氣温は一般に上昇せり明日は概ね晴天にして氣温は一層上昇すべき見込なり

天氣豫報 晴 一時曇 [illegible]

人に云はれぬ そんな 女の病
居乍ら出來る 博士指導の通信療法
◎美本無代送呈！

婦人方の御病氣はドウも治り惡い永引き易いもので、一度子宮病や血の道に罹ると、一生治さずに苦しまなければならないのですが、其原因の主なるものは、

婦人病の永引く譯

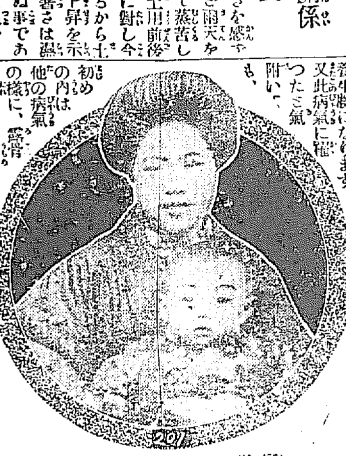
（一）月經時の不攝生
（二）感冒時の不注意
（三）産前後の不養生
（四）麻梅毒の感染
（五）身體の冷え込み
（六）手當の遲れる事

等で、子宮が痛むとか、出血があるとか、おりものがするとか、云ふ場合には、サア大變だ、ソレ病院だ醫者だと、大騷ぎをなさいますが、コレが少し快くなると、兎角不養生になります、又此病氣に罹つた氣付いても、初めの内は他の病氣の樣に、醫者に誰にでも打明けることが出來ないから、醫者に診て貰ふのが恥しいと自然手遲れになる、コンナ時に油斷して居る内に、病勢はズン〳〵進んで、遂に一命にも拘る一大事となるので御座います

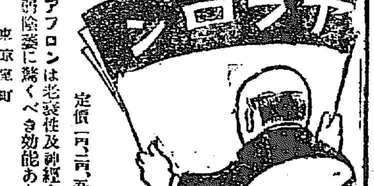
恐ろしい婦人病 世間には此恐ろしい婦人病を氣附かずに打過ごして居る不幸の御方が澤山あり升が茲に其一般的の症狀を御話しすると、多くは月經不順に始まつて、（頭痛）（眩暈）（息切）（食慾不進）（手足の冷感）（下腹引吊痛）（下腹張り）（小便頻數）等いろ〳〵の肉體の變調と共に、精神にまで異和を起し（泣き）（笑ひ）（怒り）（憂鬱）心配などヒステリーの病的となりそして白赤の帶下を絶へず下し、食進まず、夜不眠、顏色青白く、恰も我身は病の容物の如く、いろ〳〵の容態に苦しめられ升、又おりものの惡性分の爲めに大切な子胤が絶たれるから婦人病の御方は子寶を得られぬのであります。のみならず何時までも打棄ておくと病毒は遂に子宮の奥から卵巢、卵巢から膀胱、腹膜、腎臟、心臟まで及ぶと遂に一命に關する一大事に立至ります。

最新自宅治療法 さてそんなら如何して之を治療するかと云ふに、現代の婦人にはドウシテモ合理的の衞生知識を求めて自分の病氣は自分で治すと云ふ方法を講ずるのが先決問題であります。彼の有名なる産科婦人科專門醫學博士はじめ北島先生の研究に成る著述せられたる「婦人病者の心得」と云ふ冊子には、生殖器系機關の病症及び之に起因するヒステリー、血の道、おりもののある諸症、産前産後の攝生子供の出來る出來ない理由等すべて女一代の衞生に關して、最新學理と實驗とを以て懇切に説明してありますから是非御一讀になれば「はゝア成程コウすれば治るのだナ」「子供の出來ないのは之が爲だナ」と云ふ事が判るのみならず、各病症に適切なる良劑を博士方が指導してありますから自宅で安心して容易く治療が出來るのであります。此療法に救はれて難病全治子寶までも擧げられた實例の一であります。（コンナ實例は數限りありませんから茲に掲げ切れません、詳しくは子寶集に載せてありますから御一覽を願ひます）右「婦人病者の心得」は婦人衞生普及の目的を以て一般に頒布したいのですから本代も送料も頂きません、

ハガキ又は此新聞に五厘切手を貼つて 東京京橋區新榮町 笹岡省三宛お出しになれば喜んで送呈致します遠慮なく御申込み下さい。



（實驗子福者二百一） 東京府下富ヶ谷町 竹の湯事保高氏夫人



アフロン 定價 一円、二円、五円
アフロンは老衰性及神經衰弱陰萎に驚くべき効能あり
東京室町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七

最後の投賣 ▲最後の廉價
御待兼ねの當會社藏ばらい最後の投賣開始 製造元たる當會社は流行珍柄を馬鹿値を以て提供し如何に顧客本位に誠意を盡せるか一度御買上の方は必ず首肯さるゝ事と思ひます 好期は今回限り切れぬ内

○投賣相場
白地瓦斯銘仙絣 五反一組拾圓
白地縮チヂミ
紺地新銘仙絣
大巾新絹兵兒帶
白地縮上布
紺地高縮上布
特製銘仙絣
特製錦紗縮上布及絹物
最新秩父銘仙御召
最新大島御召
八千代絣二重帶地
朱子友仙女帶地及
三圓七十錢　三圓三十錢　上三圓四十錢　特上三圓五十錢　四圓　六圓八十錢　六圓五十錢　九圓五十錢　九圓五十錢　十一圓　三圓四十錢

御注文はハガキにて男女年齢を記し御一報次第珍柄選定の上不向の品は御取替致します
栃木縣足利町 振替東京五一六三二一
丸登足利織物株式會社

新荷着
WHITE HORSE
白馬印ウヰスキー
東京 京城 青木

拜呈
貴店益々御清榮之段奉大賀候陳者毎度格別の御引立を蒙り忝く奉萬謝候却説今般弊商會從來の營業課目中化粧品に屬する一切の營業を株式會社大崎組へ讓渡し申候間左樣御了承の上新會社に對しては爾後弊店同樣御贔屓御引立に預度尚又弊商會將來の儀、并に就ては向後一層專心勉勵可仕候條何卒倍舊の御援助を蒙度此段偏に奉願候 敬具
大正九年七月十二日
歐米雜貨直輸出入卸商 合名會社 大崎組商會
電話本局 二六六番 二六〇〇七番 二六〇〇八番 振替 大阪二三一九番 東京九三三九番

謹啓陳者貴店益々御隆昌之條奉慶賀候扨而今般合名會社大崎組商會より同商會從來の營業課目中化粧品に屬する一切の營業を讓受け誠心誠意業務に勉勵可仕候間何卒格別の御同情を以て御引立の程を伏て奉懇願候先は右不取敢御披露旁御挨拶申述度如斯御座候 敬白
大正九年七月十二日
寶鶴香水本舗 花王石鹸關西代理店 株式會社 大崎組
大阪市東區安土町四丁目三十六番地 電話本局一六〇〇番 一六〇〇五番
取締役社長 大井德次　取締役 大崎代三　取締役 大村長房　取締役 松井[illegible]　取締役 大[illegible]　監査役 高橋昇　監査役 山川富三　監査役 增田直[illegible]

コレラ豫防に

總督府並に警察部衞生課御用 商標御注意（包裝青色）
京城本町四 本舖 川浪滑生堂

京城本町二丁目 川合時計店 電話一九一八 振替京城一二二九

消化と毒けし 仁丹
森下博藥房
轉ばぬ先の杖
虎疫豫防には……
仁丹が一等
金言 豫防に忠實なるは治療に迷ふよりも賢なり（セチカ）

諸君の家庭に是非必要なる
十安川コロダイン
定價 五十錢 一圓

常備 携帶
效能 いつう○ふくつう○食あたり○はき下し どくけし○きつけ○づつう○めまい○そつさう○たんせき○さけよい○ふねよい
○本品を常に少量づゝ服用せば精神頗る爽快となる
東京日本橋上槇町三 安川晃榮堂 振替東京二四九一番
（全國藥店にあり）

涼を恩むく（二）

仙境釋王寺へ

名刹釋王寺を訪ふ　寺に纏はる奇しき夢物語

野崎眞三

明くれば十四日も好晴、午前七時朝餐を喫して宿を出で古刹釋王寺を訪ふ。途は稍急勾配の坂路で十五丁老松天日を遮り路辺の岩に激し白雪の泡沫を飛ばす。

途に藥水 あり瓦の建物を置いて其湧出箇所を保護し冷鑛泉を湛へ時に強烈特效醫院吉木藥劑官の分析成績を標示してある其主要成分は酸化カルシユーム酸化ナトリーム炭酸ラジユムヘマナチオン等で醫治効用は貧血、萎黄症、神經系統、消化系統の諸症や泌尿器諸病等である。此冷鑛泉管理者は

維持費として 瓢で飲用毎回一錢、容器汲取毎瓶一錢と規定し徴集してゐる隧路を上り切つて曹谿門を入ると大伽藍閉される。雪峰山を背景に壯嚴な光景を展げ、釋王寺事務所に刺を通ずると同寺の金監事が記者の來意を聞いて懇懃な挨拶の後に寺の由來と現狀とを詳細に物語つて呉れた。昔

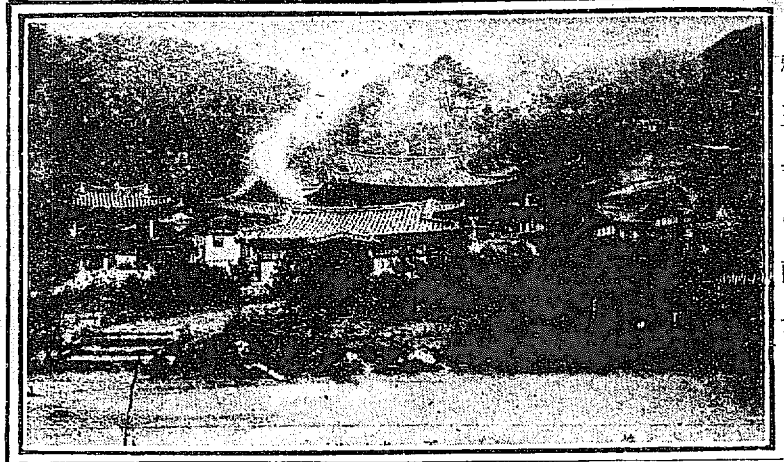
藤井竹外 が南朝の故址を訪うて『…時に節を止めて花深き所南朝を說く』と賦したのに較べて今の自分は若葉濃き所佛法を聽く身である。今監事の談に依ると李王家太祖康獻王李成桂の洪武十八年に創建の開基で後に碧巖禪師の重建であると云ふが此寺無學が釋王寺を建てるまでには面白い

夢物語が ある『李成桂もまだ若い時金馬と云ふ所から移住して來たばかりでホンの一平民、村でこそ寛仁大度の非凡人だと評判されてゐたが將來王業を樹てるなんど思ひもよらなかつた其代の事で、或晩寢てから夢か現に村は勿論近郷近在の鷄が一時に鳴き出した、不思議な事があるものだと

耳を澄ま して聞いてゐると如何した事なのか鷄鳴がハタと止むと急に家々の砧が一齊にトン／＼鳴り初めた幾百千の砧か知らん妙に交錯した響きを立て鳴り初めたので飛いて太祖が四周を見廻すと身は破れた家の中で三本の柱を背負つてゐた重くも無いので其儘破屋を出て見ると桃か李か兎も角散りかゝる

花吹雪が 鏡の上に落ちてゐたと夢見て覺めた。太祖はジツトリ掻いた寢汗を拭きながら今の夢は何の知らせかと頻りに考へて見たが分からない丁度通りがゝりの一老婆があつたので夢の話を云々と物語つて此夢判斷をして貰ふと思つた所が其老婆は何のような膝から離れ

女子供に 夢判斷なぞ手を振つて『イヤ／＼私達が出きますものか……』果して此老婆が太祖に何を物語るであらうか



釋王寺の前景

安城の騷擾事件

―第二日續行公判―

至極平穩裡に結審　追て判決言渡の筈

安城に於ける騷擾事件被告趙炳植以下百廿八名に對する公判は廿三日午前九時より貞洞鐵道局前特別法廷で開廷此日の被告は約百卅名と云ふ朝鮮空前の多人數な被告を法廷に並べる事とて四方の監視は非常の混雑未明より來聽席を出し始めると云ふ始末

午前八時 頃には百卅の被告は館詰めに被告席に入廷、辯護人の賞古貞太郎氏を初め三浦、木尾虎、木尾良、中宇、永金雨英、五辯護士出廷、傍聽席の近親らしく今日の審判が如何に成行くかを心配相に待つてゐた午前九時五分、起立の號令に

被告一同 起立するや立川部長以下係官法廷に着き型の如く被告檢證、氏名、年齡の點呼の如く被告を點呼する事とて立板に水を流すが如く次から次へと進んで行きし素晴らしい暑さだけ被告席では暑氣負けがして苦しむものすら出たが一時間半に亘つての

長訊問を 終ると被告一同起立の裡に休憩を宣せられ時に十一時半、十一時四十五分再開被告一同起立の儘立川裁判長公判廷を宣し靜谷檢事は被告等の面事務所、駐在所、郵便所等の襲擊し破壞、放火強盜等の暴虐なる罪狀に就いて陳述したるが裁判長は辯護人を顧るも五辯護士は起たず、裁判長は本件は

職權を以 て辯論を公訴受理不受理に制限する旨を宣し辯論に入れるが一被告が公訴受理不受理とは何の事ですかと從夫らしい尋ねが出たのみで被告席にも辯護士席にも聲が無いので裁判長は追つて期日を定めて判決言渡すべき旨申渡して十時五十分閉廷、模樣は殆ど前日同樣で至極

靜穩裡に 多數なる被告を審理すべき此朝鮮空前の大公判は無事結審を告げられたのである

宇都宮大將

經過良し

宇都宮大將が去る十五日午前十時卅分京都師團司令官室に於て執務中突如腦貧血の爲め卒倒して以來京都師團司令部内南隣なる應接室にベッドを設け止むなく病床に横臥靜養の身となりし事は既報の通りなるが以來大將は醫師の倦怠を讀書に依つて慰め日月を枕頭の夏草に慰めるなど流石將軍の病床自ら規律正しきものあり、昨今は日の出血も止まり朝は牛乳と鷄卵の白味を拔きたるを食し夜は飯汁などの流動物を用ひられつゝありて病狀漸次良好なるに依り愈々二十四日午前官邸に移り病後を靜養することゝなれりと

百五十名から成る

日本觀察團

家族同伴の米代議士連　途次京城に立寄る　寢臺車がホテル代用

米國の貴族、衆議院議員等を以て我國の上院下院と此の間に交渉中であつた米國旅行團一行代議士家族百五十名の日本視察團は愈々來月十四日支那奉天經由入城する筈となつてゐるが旅行團の入城は全く國際的のもので一行の歡迎方法其他に就ては當局者等も非常の苦心を重ねて居るらしい右に就いて京管局安藤運輸課長は語る

『一行百五十名と云ふ事になつてゐるが先方の都合では百二三十名らしいがそれにしても百二三十名を

收容し得 るホテルが京城に無いのは遺憾である、朝鮮ホテルにしても到底旅行團一行を收容し得る自信は勿論無い譯である、そこで鐵道の方では一行の爲特に臨時列車を運轉する手配はしてあるがその列車には一行の人員と同數の寢臺車を連結して

入城一泊 の豫定は南大門ステーションに於て寢臺車をホテル代用とし一行の食事は朝鮮ホテルで會食して貰ふ心算である、それにしても昨今の如く水道が枯渇して朝鮮ホテルが浪狽しては誠に京城附としての面目を失する次第である、現に最近の

ホテルは 水道の供水に不足を感じ便所などの掃除は絕對に出來ない狀態で三階は一種の不快な臭氣が發散して滯在中の外人に對して誠に殘念である、其座具合で一行の入城期が眞夏の事でもあり萬一昨今以上の給水を斷たれるとなればホテルは絕對に

閉鎖しな ければならない何れにしても米國旅行團一行の入城に對しては鐵道側でも頭を痛めてゐる』

若藤事務長

黄浦港にて

投身自殺

上海航路神戸丸事務長岩藤眞雄（三八）は神戸丸に乘組み十三日大連發十六日上海着十七日午後十一時頃黄浦港碇泊中投身自殺を遂げ死體不明なり岩藤は川崎造船所大連出張所長岩藤與十郎氏の長男にて一昨年商船に入り神戸丸の事務長となりて過度の勉強の爲神經衰弱に陷りたる結果なりと（大連電報）

法大軍捷つ

砂澤の强肩冴えて

滿鐵軍の打撃を封じ　五對二にて滿鐵敗る　興味加はる二回戰

廿二日は湖來の好晴、遠來の法政大學野球團が滿鐵軍と雌雄を決せんとする絕好の野球日和だ。午後三時には試合場たる京城中學校々庭に詰かけた京城の觀衆も陸續と踵を接し

一萬を超 ゆると云ふ盛況。暑熱百二三十度の炎天下に法政滿鐵兩軍入亂れてのフリーバッテングは非常に力の入つたものであつたが滿鐵軍は林田主將不在とは云へ試合前から敵を呑むの概が仄見えてスタンドの評判は十中八九は滿鐵軍の勝利と目されてゐた殊に試合前に法政軍は正投手砂澤の

左肩に球 を打當て氷で冷やしたりしてみたもの、疼痛が酷いらしく遂に朝をプレートに立てさせる事になつたので一層興味を薄めた觀さへあつた午後四時四十五分松村球審マスクを捧げてプレーを宣す。法政先攻、劈頭滿鐵宮永生還一點を奪つて後、第四回迄兩軍無し三回の裏より法政軍砂澤

肩の疼痛 を忍んでプレートに立ち奮戰せるが第五回砂澤の痛快なる三壘打で一擧本壘を突いて生還し一點となつて一對一の儘ゲームを進め攻めより守り第八回迄は一對一の儘なりしが第九回法政軍二死後、強襲して一擧四點を得たるのみ遂に五對二にて滿鐵軍は唯僅に一點を得たるのみ。このスコーアにて法政軍大捷す。時に七時十五分。此日グラウンドを圍繞する一萬のファンは

緊張せる 接戰に熱狂し果に滿鐵唐突り合ふと云ふ餘興の一幕まで景物とした稀に白熱し緊張したほどの決戰であつた

（上）法大投手砂澤の投球振　（下）滿鐵の走者が法大の三壘を强襲せるところ

試合經過

▲第一回（法政零滿鐵一）法政稲垣三振し走田は投手へ山本は一壘へ凡打凡死。▲滿鐵網干三振松島遊擊飛球に凡死し宮永二壘に安打して盜壘し駒井遊擊を突けば何事ぞ！稲垣之を失し宮永生還　奥村凡打

▲第二回（兩軍無得）法政、田邊凡打し阿部四球を選み出でしも二壘に刺殺。滿鐵鍋島遊擊の失は一壘を得たるのみ直ちに刺殺田宮三振兒島遊擊を突いて進みたるも千葉三振

▲第三回（兩軍無得）橫澤川口三振し小野田左翼に二壘打も稲垣三振に止む。法政軍の頽勢を挽回すべくシカゴ大々を悩したる正投手砂澤悲壯の氣を眉宇に漲らせてプレートに立ち朝を外野にシートみレギユラーに復するや有賢砂澤の肩の外へよ！網干三振松島ゴロを打てば走田の掌中香あり續いて宮永飛球に死す

▲第四回（兩軍無得）

▲第五回（法政一滿鐵零）法政走田三振山本、朝、凡打してアウト

▲滿鐵軍は砂澤の怪腕に魅せられたるが如く駒井奥村鍋島三振

▲第六回（兩軍無得）田邊三振砂澤の逆襲越の三壘打は田宮の暴投に悠々本壘に入り一點、橫澤飛球死し、川口の失に一壘へ進み一擧二壘に刺殺。▲滿鐵田宮、兒島凡打、千葉三振網干又凡打に終る

▲第七回（兩軍無得）法政、小野田稲垣走田共に無得に終る

▲第八回（兩軍無得）法政、山本四球を選び一壘に進めたるも山本の二壘に刺されたる所を突きしも無安打。▲滿鐵鍋島三振田宮遊擊を付け稲垣ナイスプレー二壘に刺す

▲第九回（法政九滿鐵二）法政選手最後の勇氣を振るひ安打に依り砂澤川口に進みてアウトとなり時で網干の偽球は二壘へ疾走中の千葉に觸れて千葉のアウトは無念にも網干又二壘に刺され機會は徒に去る

▲第九回（法政九滿鐵二）スラト、インニングだけに兩軍の士氣一層緊張す法政決死の色あり小野田三壘稲垣左翼へ二壘打三壘を盜み走田の投手側球で稲垣本壘に憤死し山本死球を利し朝遊擊側球に走り生還し山本三壘に朝二壘に迫る田邊の中堅左翼側球に山本生還し砂澤の中堅へ痛打に四點を揚げ滿鐵も橫澤の凡打に終る▲滿鐵宮永四球を遊び駒井遊擊に安打し宮永二壘に刺されたるも二一點を得たるのみ駒井生還の儀で二點に止まり滿鐵の失策は五對二のスコーアで慘敗したが一同は明日の復讐を誓ふ。選手も應援も（テルミ生）

法大		打數	得點	安打	二壘打	三壘打	盜壘	三振	四球	死球	失策
6	稲垣	4	0	1	0	1	0	1	0	0	2
3	走田	4	1	0	0	0	0	2	0	0	2
8	山本	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0
91	朝	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0
2	田邊	4	1	0	0	0	0	1	0	0	0
1	砂澤	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0
7	安部	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
5	橫澤	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0
4	川口	5	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	小野田	3	0	0	1	0	0	2	0	0	0
	計	33	5	2	1	2	1	8	2	1	5

朝　砂澤　三振……三　……一〇

滿鐵		打數	得點	安打	盜壘	犠打	三振	四球	失策
8	網干	4	0	1	0	0	2	0	0
9	松島	4	0	0	0	0	0	0	0
4	宮永	3	1	1	2	0	1	1	1
2	駒井	4	1	1	2	0	1	0	0
5	奥村	4	0	0	1	0	2	0	1
3	鍋島	4	0	0	0	0	3	0	0
1	田宮	3	0	0	1	0	1	0	1
7	兒島	3	0	0	1	1	1	0	2
6	千葉	3	0	0	0	0	2	0	1
	計	32	2	3	7	1	13	1	6

球審松村、壘審小坂部、安達、仕合時間二時間二十分

鍾路の虎疫騷ぎ

嘉會洞に滯在中の百姓　歸鄉の途中天安で頓死

忠淸南道牙山郡飛龍面發（×）は京城嘉會洞百卅六番地李東徽方に一ケ月前より寄寓し居りしが本月十日頃より右足に些少の腫痛を發したるより醫師の診斷を受けたるも思はしからず廿一日朝同居人二名付添ひ歸郷の途に着き京釜線天安驛に至るや突然激烈なる下痢吐瀉を始めしより節柄驛員等は大に驚き直ちに天安署に急報取敢ず隔離病舍に收容せしが午前死亡したり糞便檢鏡の結果は疑似コレラと診定され同時に附添ひ二名も隔離中なるが天安署にては直ちに其宿泊地所轄の京城鍾路署に急報し來りしかば鍾路署に於ても打ち驚き衛生係員の非常招集を行ひて廿二日は徹宵嘉會洞百卅六番地の患者宅附近の交通を遮斷すると共に百戸に亘つて消毒を行ひ尚引續き二十三日中に二千戸の大消毒を施行し併せて患者宅の出入者及び附近一帶の住者に對し採便を行ふ等大騷ぎを演出せしが未だ一名の患者らしき者を認めず當局は注意中なりと

海軍飛行機墜落

瀧川中尉操縱の五四號　中尉も同乘者も無事

橫須賀海軍航空隊にては二十一日午前七時五十分四機編隊飛行を試みたるが瀧川中尉操縱の第五十四號機は追濱より沖島上空に差蒐りたる際俄然機體傾斜し見る／＼中に海上に墜落したるが中尉及び同乘者は微傷だも負はず無事なるを得たり（橫須賀電報）

藤岡博士講演會

東京帝國大學教授文學博士藤岡勝二氏は、言語學界の泰斗にして、常に思想問題の研究に沒頭し、各地の論壇にその該博なる識見と憂國の熱誠に感激せざる者無しといふ、適々南山本願寺信友會の納涼大傳道會の講師として來城せらるゝを機とし、研究會員及本紙愛讀者と共に之を聽かんとす。

日時　廿六日午後四時、場所　長谷川町公會堂、演題　未定

主催　朝鮮教育研究會　京城日報社

公開

滿鐵圖書館

讀書子の福音

滿鐵京城圖書館が公私立共に一つの設備さへない京城の今日に滿鐵京城圖書館を公開さるゝと云ふ事は讀書子は一齊に公開の日を鶴首して待つてゐたが愈々同圖書館を公開さるゝ事になり去る廿一日より十五歳以上の一般社員及び其家族と一般公衆の爲に公開せらるゝ事になつた。久保京管局長は語る

『元々會社の能率增進は一に社員の趣味の涵養學識の研鑽に俟たねばならぬと感じまして專ら此方面に意を用ひ通俗圖書館を經營することゝしましたが此際許す限り

局外者 の御使用に供するのも京城の現狀として決して徒事でないと考へ今度一般に公開する事に致しました未だ／＼新設の事で充分な御滿足は願へないかも知れませんが幾分でも御便宜にならうと思ひます』因に新設圖書館は新築館の一部に在り大正四年以後の刊行書籍約一萬冊を藏し分類法は

十進法 を採用し分類目錄を備へ索引に便ならしめ閲覽室の設備の如き凡て新式裝置大いに意を用ひたるものなれば京城讀書子の爲に一大福音であらう猶ほ當分の中、同館では一般に閲覽料を徴收せずと云ふ

京釜線開通

馬山線は未定

一昨日來不通となつて居た京釜線は二十二日午後一時四十五分慶山若木間の復舊に依り全部開通し平常の如く列車運轉を開始し馬山線は遂永登林亭間に線路流失箇所多くこれが復舊見込は今［illegible］

鎭南浦沖の

船火事

積載の揮發油から發火

二十二日午前十時三十分鎭南浦港外沖合に於て同地金井新造所有のジヤンク船に積載せる米國スタンダード石油會社の揮發油千四百個は火災にかゝり同日午後に至るも鎭火せず鎭南浦警察署にては

警備船 雉丸を派して救護に向ひたるも手の付けやうなく只傍觀の體なりしと原因は目下調査中の由なるが同船は本船より揮發油を積替作業に從事するものにして乘組員は桑木新吉（ヨ）水夫元昇調（ヨ）の二名なるが元昇調は之が爲に全身火傷し生命危篤なりと（平壤）

列車中に虎

疫患者

天安驛で發見し大騷ぎ

七月二十一日午前十一時南大門發午後六時三分大田驛着の混合列車の乘客一名が天安驛に下車後疑似虎疫患者なる事を發見し直ちに同地避病舍に收容したると同夜十時頃大田驛警察に通報ありたるを以て同署にては驛員と共に同列車に對し大消毒を施したるが何分にも其通報の遲れし爲め旅客に對しては其手當をなす能はざりしとの事なるも乘客中湖南線に向ひたるもの十七名其他は行先不明なりと（大田）

支那動亂と

京奉線

支那動亂の爲京奉線に於ては列車の運轉確實ならず同線旅行者は天津其他へ數日間滯在の餘儀なき狀態にありて迷惑を蒙るもの少からざれば滿鐵に於ては今後同方面行旅客に對しては右の事情を注意したる乘車券を發賣すべしと

合併大相撲

一行元山へ

二十四日千秋樂の仁川の大相撲も前日に讓らぬ大入滿員の好景氣で千秋樂を告げた一行は二十四日二番列車にて元山に向ひたるが同地にて二日間の興行を爲すべしと（仁川）

晉州の

暴風雨

南江氾濫す

晉州暴風雨の爲め南江附近水上に漲し未曾有の大洪水にて浸水家屋五百戸以上に達し倒壞家屋又多數損害實に莫大なる可し（晉州特電）

三島家遺族

三島家遺族は故三島彌彦頭取の遺骨を奉じて去る二十五日午前九時五十分發列車にて京城を引揚げ歸國すべしと

◎慶大山岳部員入城　慶應義塾山岳部夏季旅行團一行同部長二郎氏外十三名は二十二日午後八時着列車にて入城朝鮮旅館に投宿二十三日は午［illegible］

水害義捐金

現金

一圓同藤原國▲一圓同宮田由太郎［illegible］

淨瑠璃

▲壽館　第三回▲一番目教育劇『［illegible］』▲二番目新派劇『人生の［illegible］』

▲喜樂館　廿四日より新［illegible］

▲黄金館　寶石『深川八幡祭禮』『貧乏神の一家族』新劇『見世物［illegible］』▲［illegible］悲劇『姉と妹』全五卷

▲右の中『ナムバーワン』は［illegible］海底の［illegible］

▲サーカス團平壤興行　伊太利サーカス團は廿三日より廿七日迄平壤病院前の廣場にて興行の筈なるが京城日報の讀者に限り一等二圓五十錢、二等［illegible］

▲大正館　廿四日より新［illegible］

夏物　殘品すて賣

安値の正札をさらに二割より四割引最低七圓より上等十二圓まで

京城　㊌　あさ澤や

◎地方よりの御注文は男女年齡御申越し下され候

◎精々適宜の柄相撰み御返り申上べく候間御用命願上候

各地最高溫度

（廿三日午後二時本社調）

京城　九十一四
仁川　八十四四

地名	天候	溫度
釜山	晴	八［illegible］
群山	晴	八［illegible］
大田	晴	九［illegible］
鳥致院		八［illegible］
海州		八［illegible］
春川		八［illegible］
元山		八［illegible］
咸興		八［illegible］
安東縣	晴	八［illegible］
奉天	晴	八［illegible］
長春	晴	八［illegible］
大連		八［illegible］
大阪		九［illegible］
神戸		八［illegible］

前八時五分發列車にて仁川［illegible］京城の上二十四日午前七時［illegible］到り同夜出港の汽船にて約一週間附山を探勝の上再び歸城して［illegible］安那青島方面に向ふべしと

割引券

京城日報愛讀者に限り廿三日より廿七日迄左記の通り割引致候

伊太利サーカス團

一等二圓五十錢　二等一圓五十錢　三等一圓　四等七十錢

平壤　於桐蔭前廣場

二十三日　正午　攝氏　三二、八　八九、二
同日最高　三三、二　九一、八

氣象日報

氣壓の配置は昨日と略同樣にして半島の北東部に高く黄海方面［illegible］

府内富豪を脅し大金を強奪す［illegible］る拳銃携帶強盜犯人の出沒せることは既報の如くなるが二［illegible］犯人は［illegible］帽子をすて［illegible］同家二階より及び同人家人某同林［illegible］三名を伴ひ支那料理店東榮樓に押し［illegible］服裝を改め前夜押し入りたる林［illegible］に何れにか逃走し近に［illegible］犯人搜査に努め居れり

［illegible］家に咬まる

不安尚［illegible］

［illegible］近藤［illegible］方面に［illegible］川沿願りなるより近く官民協力して大々的掃討を施［illegible］

［illegible］山本［illegible］山留九郎、岸田榮三、宮下［illegible］伊藤軍兵、太田幸衛、國森［illegible］〇廿一日夜著高麗丸二等船客［illegible］一等（一名）中村準輔、長谷川［illegible］子、大塚［illegible］同みき子、同いさ子［illegible］島安一、平井宮藏、同一夫、［illegible］勝ひで、同存一、上田和太郎、［illegible］

兼二浦市街整理工事
本年度工事費約十九萬圓

數年來の懸案であつた兼二浦市街整理工事は初年度(大正八年)迄今迄の間に於て種々なる迂餘曲折を經過したが、兎も角も約

三十餘萬圓 の巨費を投じ三ヶ年に亘る繼續事業として決行する事となりしは周知の如くなるが、其の後第一年度即ち昨大正八年の工費は僅々二萬餘圓の少額に過ぎざりしに拘はらず牛疫虎疫の禍或は工事請負者の事故等に依り遂に該年度末迄に成功を見ず延期に延期を重ねて漸く過般一段落を告げた、本九年度の施行區域は全市街大部分の地域に亘りお剰けに中央大下水、西大下水等を抱含する丈、三箇年中の

最も大工事 にして此の工事請負額約十五萬圓餘(橋梁本組請負)其の外に家屋移轉補償其の他約三萬餘圓を算する由なれば本工事に關する本年度の總費用は實に十九萬圓に達すべしと云ふ、然して請負者に於ては去る五月下旬より所用石材の切出し其の他準備中なりしが愈々去る二十日前後より本工事に着手したが、該工事完成の上は兼二浦市街の大部分が面目を一新すると共に、大小下水溝の完備に伴ない公衆衛生上に不尠好結果を齎す事であらう(兼二浦)

釜山商議役員會

釜山商業會議所にては此程役員會を開催し大邱會議所より照會の金融引締に對する緩和救濟策として殖銀其他各金融機關に對する不動産貸附の要望及び商品陳列館利用に關する件を附議せるが前者は釜山の現狀として直接運動の要なきも大邱商議が全鮮會議所聯合會の決議に上提せんとする趣旨には賛同を表する旨の回答を發する事とし後者は今直ちに之れが存廢は決し難きも取敢ず朝鮮水産組合より水産品陳列の爲め貸與方申し出でに對しては異議なく承認を與へる事に決し散會せり(釜山)

蒙古の曹達
世界随一の良品

曹達の權威は世界中に於て殆ど英國ブラナモンドに壓倒せられてる傾きがあるが蒙古の天然曹達も其産出量に於ては至つて豐富であることは世間に知れてゐたけれども果して其の品質が英國品に對抗する丈けの立派なものが出來るか否かは疑問であつた然るに最近奉天蒙古曹達工業株式會社技師林政一氏が蒙古天然曹達を苦心精製した結果苛性曹達として世間随一の良品たる九十七パーセントのものを得るに至つた蓋し英國のブラナモンドの苛性曹達に七十八乃至八十パーセントであるにも拘らず之を凌駕して九十八パーセントのものを得たのは國家的事業として大いに賞讃すべきであるが近々大仕掛を以て製造に着手する由にて蒙古曹達礦は目下內蒙古地圖を巡視研究である(奉天)

大連埠頭の損害

十七日以來の霖雨の爲め大連埠頭倉庫及び野積場に浸水し一部は非常に [illegible] 袋小豆二十七袋吉豆百三十袋白豆四十七袋大豆子七車小豆子六百八袋粟九袋 [illegible] 被害少からざる模樣にて損害は [illegible] (大連)

水害と特産物相場
一氣に暴落

過日の霖雨により滿鐵沿線各地の特産物濡損少しき様なるが此の雨害は直ちに大連取引所の特産物相場に影響し十九日前場より高粱粟等の大暴落となり後場三十錢一氣に崩落し先物二圓落ち三十圓を唱へたるも雨勢變質を恐れて買進む者なく更に先安の見越しなるが此の叺麻袋等は之れが爲め其の腐敗を見込みて惡氣を現はし來れり(大連)

郵便局も不景氣
人口は殖ゑるが收入は減る

新義州郵便局で調査した處によると本年三月末の管內人口は郵便區市內の日本人は九百十七戸三千五百七十五人、朝鮮人で八百五十九戸の三千五百四十六人、支那人が三百卅二戸の二千四百三十八人合計二千百八戸九千五百五十一人、郵便區市外では日本人百十七戸四百十五人、朝鮮人三千七百七十九戸二萬一千四百九十八人、支那人八十戸五百五十七人合計三千九百七十六戸の二萬二千四百九十八人である

前年の同期 に比較すると五百十九戸、二千七百三十八人の增加であるから自然通信收入も增加せねばならぬ道理であるけれども矢張り不景氣風の吹き廻しで決して好成績は示して居ない、去る大正七年の歳入は十萬五千三百四十二圓二十三錢九厘であつたのが八年度では十八萬五千八百九十圓八十七錢で八萬圓以上の增加を示して居るから昨年迄の年々收入增加率は三割五分乃至四割の率で進んで來たが本年の處ではやつと

一割五分位 の增加しか示して居ないと云ふ又大正八年の一月から六月までの貯金を調べて見たら八年は內地人の口數四千二百六十四口で金額は五萬六千七百五十四圓五十九錢五厘あつたのが九年では口數に於ては二千二口減少して居るけれども金額に於ては二萬一千二百の增加を示して居る。朝鮮人の分には八年の口數八百七十一口であつて九年は二百十四口を減少し金高に於ても昨年の七千四十七圓六十一錢五厘に對し本年は八百八圓許りの減少である此の

統計から見る と日本人の預金には大した減少を見せて居ないが朝鮮人の方では減少して居る昨年稻作の結果とも見られるが又不景氣風も大分加味して居るらしい二萬四五千人の郵便局區內の貯金として甚だ貧弱であるが主なる原因は新義州は銀行や金融組合が寄附の資金を比較的高利で取扱ふからごうしても郵便貯金の成績は擧らない帰だ是も不景氣の一現象と見る事が出來よう(新義州)

張道知事諭告

忠清北道張知事は去る十五日附を以て左の諭告を示達せり

コレラの病毒は頗る危險にて其の傳播力亦迅速なるは既往數次の流行に徴するも明なり客月六日初めて神戸港に發生したる虎疫は月餘にして三府十八縣に及び既に千餘の患者を出し遂に六月下旬平安南道鎭南浦を侵すに至れり爾來黃海道、慶尙南道に流行蔓延し近くは隣接道たる江原道、忠清南道、慶尙北道に疑似患者の發生を見初發以來の患者八十を算し今や益々流行地域擴大の虞あらむとす、回顧すれば去年八月上旬に於て輸入せられたる病毒は漸次各地に蔓延し最猖獗を極めたる九月中旬より十月中旬に至る期間は一日の發生患者三百四五十に達し十二月二十八日の發生を最終として漸く其の絶滅を見たるも此の間初發以來一百四十二日患者累計一萬六千九百九十一、保菌者一千七十、死者一萬一千八十四に上り其の死亡率は六割五分二厘たり其の狀實に慘憺たるものありたるのみならず其の經費平均一人當八十二圓を要せり本道に於ては陰城郡に一名の患者を出したるのみにて防遏し得たるは不幸中の幸とするところなり今年亦流行の徴あるや本道は往年に於ける一般の慘狀に深く鑑み一層之が豫防の目的を達する爲客月二十一日以降銳意之が豫防に努力し居れりと雖道民各自個人衛生に注意するに非ざれば能く其の目的を貫徹することは至難なり故に警察署、郡、面等の示達を恪守するは勿論各自左の心得を嚴守し隣保相戒め以て專ら自衛に努め病毒に侵されざる樣深く注意すべし

コレラ豫防心得

一、病毒を傳播する主なるものは蠅と生水なり故に蠅取器蠅取粉等にて十分蠅を驅除し飲食物には必ず蓋を爲し復飲料水も一度沸騰したる後冷卻したるものを用ゐ洗滌用水亦新鮮なるものを用うること

二、生魚、野菜、生果等總て生物は禁物なり必ず煮沸して供用すること

三、胃腸を害するは罹病の素因なる故に暴飲暴食又は寢冷等を爲さざる樣注意すること

四、吐瀉又は下痢を爲し若は胃腸を害したるときは速に醫師の診斷を受くること

五、糞便其の他吐瀉物には常に石灰木灰又は土砂等を撒布すること

六、コレラ豫防注射を二回行はば殆むどコレラ病に罹る虞なし進て注射を受くる樣自勵すること

塵芥燒場新設

仁川府衛生係にては恐るべき病毒傳播の媒介をなす蠅族發生の根絶を期すべく仁川市內の塵芥を一時に燒卻すべき設備に付豫て計畫中なりしか此程三千圓を投じ桃山下に一大燒卻場を設置する事に決定し目下工事を急ぎつゝあり而して來月中旬頃より使用の見込ありと云ふが竣工の曉には仁川市內の塵芥三日分平均六七十駄を一日間に燒卻し得べしとの事なり(仁川)

釜山囑託員會

釜山府にては去る十九日府廳樓上會議室に各囑託委員を召集し第二期築港祝賀會及び釜山軍人後援會、西伯利出征軍通過の際の接待其の他、舊獨逸潜水艦觀覽、小野寺司令官祝賀會、齋藤總督、水野總監一行歡迎會並に山縣前總監への記念品贈呈以上五項目に對する收支決算報告書を附議せるが釜山第二期築港祝賀會費に二千三百餘圓の剩餘金を生ぜし外他に過不足なかりしと(釜山)

愈眞正
釜山の虎疫
海水の使用を嚴禁す

海陸兩方面の嚴重なる防疫の警戒線を突破し本年度釜山に於ける最初の虎疫患者として既報の如く順知病院に隔離收容せられたる牧之島洲岬碇泊末榮丸乘組漁夫伊藤鍊五郎(三二)は遂に十二時間經過後の同日午後六時死亡したるが其後檢鏡の結果十八日午後五時に至り愈々眞正と決定し尙同時に其筋にては同船乘組漁夫三名及び同船所有者たる幸町江藤某家族七名の檢便を爲したるも何れも陰性と判明せるが罹病者の病源系統は未だ判明するに至らず水上署にては患者が吐瀉物全部を海中に投棄せる爲め一時附近一帶の海水使用を禁じ十九日正午一部海水區域の結果は何等虎菌の混入を認めず異狀なきものの如し尙引續き試驗を行ふ筈にて一方警察署、釜山府と協力し一層防疫に萬全を期す可く可成的海水の使用を禁じ同時に發生地附近は勿論日鮮人の別なく海陸兩方面に於て强要的に豫防注射を施行し嚴重なる防疫警戒を爲す可しと(釜山)

工事落成式

既報の如く大田郡新灘津乙灘狀改修工事落成式は七月二十四日擧行する事に決定し忠淸南道よりは時實知事其他出席し一行は同夜大田に一泊の豫定なるを以て大田繁榮會は其例會を開會し時實知事一行を招待し大田將來の發展に資する知事の講話を乞ふ筈なり(大田)

釜山の水泳中止
虎列刺發生のため

既報の如く釜山教育會運動部例年催の各學校生徒聯合水泳は暑中休暇を利用し愈々廿一日より大正公園下海岸にて開始の事に決定し居りたるが虎疫患者の發生を見るに至り尙且つ海中に吐瀉物全部を投棄したる事判明し加ふるに南濱一帶及び內地方面に接續して虎疫益々猖獗を極め全く包圍中にありて危險なる所より本年は全然中止する事に突然變更せられ水泳場は斷然閉鎖する事に決せり(釜山)

行政委員會

安東縣居留民團行政委員會を二十二日午後七時より民團樓上に於て開催し議員選擧法に關する件を附議したり(安東縣)

大田市內
浸水を免る

天候恢復のため七月十九二十の兩日に亘り降り續りたる大田地方は其出水を憂慮したるも廿一日朝に至り天候恢復したれば市中浸水の厄を免れたりと喜び居れり(大田)

○出張所主任著任 三井安東出張所主任天野悌二氏は二十一日午後四時四十分着の列車にてハルピンより著任したり前主任永原正雄氏の大連赴任は多分八月に入るべしと(安東縣)

○鎭證交換新築 滿洲鎭證交換株式會社の本社は總二階煉瓦建五十八坪外に平家二十坪を愈新築する事に決したるが工費は約三萬圓にして請負ひ者は支那廣藤號なりと(安東縣)

◎北村署長歡迎會 群山警察署長として着任せる北村八洲仙氏の歡迎宴は宮館府尹、千賀檢事、大澤商議會頭の發起にて七月十九日午後七時より富士亭に於て開催されたり官民多數の出席ありて盛況を極む(群山)

滿洲茶話 (大連)

▲今度の滿洲の霖雨は遼東半島が中心で大連邊は殊に酷かつた▲何んでも四十何年振りかの豪雨であるさうだ川の無い大連が洪水に遭つたのも無理はない▲平均一ヶ年の總雨量の半分が二日許りの間に降つて坪當り五石一斗三升餘の計算になるこいふ▲市中には外觀ばかりで可成御粗末な建物が多いから大抵の家で雨漏りに惱まされた▲崩壞した二三の家は四壁の煉瓦だけ殘つて屋根だけ雨に押し落された此では何んの爲めの屋根だか判りやしない▲滿洲銀行が滿洲の中央銀行に成つて朝鮮に於ける朝鮮銀行又は臺灣銀行と云つた風の發行權を握らうとする運動を起すらしい▲そんな時期が來るかも知れんが而し今の我利的重役連にはそんな大事な仕事は能きまいよ▲銀行の金で株の買占めやら思惑組に加擔して貸出金の回收不能なんか銀行家として面白からぬ事ばかりではないか▲最も中央銀行を設立してプレミヤムでもシコタマせしめれば夫れで目的は達した譯であらう▲誰か眞に國家の前途の爲め滿蒙開發の先鋒者指導者たる有力なものは現はれぬかしら

侠客奇譚 新天吉松 第一〇五席
神田伯山講演

たつ『マア然うかい、お前さんな事で來たのかい、夫なら何もお前に愚圖々々云ふには及ばなかつた、けれどもモウお前の阿母さんも宜い年だし、夫も壯健なら兎に角、身體が惡くつて目が見わぬこ來て居るんだから、そんな者に長く生きて居られちやアお前だつて却つて困るから御愁傷樣こは云ふやうなもの、マア何方かこ言へばお目出度いやね、是は少いけれども持つてお出で』紙に包まないで其處へポーンと一朱放り出したたつ『サア其れを持つてお歸り…』暫く腕を組んで見て居た稻門村の常五郎が常『オゝさうですかい、姐さん、親が死んでお目出度いちやんでございますかね、私ア親こ云ふものは怎んなに盤ても活かして置きてねこ思ふんだ、親が死んで目出度ねたアのコツだ、宿場女郎の上がりだから親子の情を知らねのも道理だ。お前さんなんざア、定めし親が死んだ時にやア町内中御幣でも擔いで踊つて歩いたでございませう。中には四文錢一つでも白紙へ黑い水引が掛つて、御佛前へ御香料こして頂て、やア、涙を流し有難う存じますこ云つて頂くが、何でわ饑棒めね、投げて貰つた香奠を持つちやア歸れねわ、氣の利いた乞食は投げ出した錢は貰つて行くもんか、穢多や町離坊ちやアねわ、常五郎を何だこ思つてやがるんだ』たつ『生意氣な事を云ふな、然んな事を吐かしやアがるから汝は嫌ひなんだ、厭なら止せ、還るものか、常『喧しいやい』するこ店から乾兒がバラ〳〵こ駈けて來て『ソレ見ろい、又姐さんを怒らしちまやアがつた、汝等の親が死ばつたつて姐さんの知つたこつちやアねや』こ大勢が手取り足取り打ち叩く常『エー何を打やアがる、出て行けこ云はなくたつて、此んな情のねい冷てい所に居るものか』〇『愚圖々々云ふな』『ドーンこ表へ突き出されて頭へバラツこ鹽花を打ッ掛けられた、此ん畜生騙ねてやアがれ、ごうして見れてやらう、取つて返してこ思つたが、親の死骸がまだ早桶にも這入らねい其內に、喧嘩口論をするでもねいこ、ジツこ無念を耐へた常五郎、心中騒然人のつくも驚く、こくに解かれず、云ふにいはれず、氣の毒なものであります常『ア、是から寺へ歸つて皆さんに斯う云ふ譯でございます、ごうか皆さんで葬式を出して下さいなこ云やア、博奕打なんてものは此んな者かこ定めし思ひなさるだらう、ア、實に體裁が惡くつて、合せる顏もねい、千萬億土の遠い道を、月の明けねい阿母が一人で行くなア定めし困る事だらう、斷然死ぬより外に仕方がねい、エ、寧その事死んで了ふか』こ腕拱ぬいて考へながら來る、心こゝにあらざれば見れごも見わず、ごう道を間違へたか、川端へ出て來た常『ア、此處で死んで了はうか、イヤお待てよ、因果こ俺には泳ぎが上手ゆゑ水の中ぢやア迚も死にきれねい……ア、好い枝振だ、此の木の枝で首を縊つて死なうかしら、然し向ふ人の足音ハツこ思つた時い餘が死神が放れたのか、知らぬ顏をして行かうこする後から、『オイ其處へ行くなア常さんぢやアねわか』こ聲を掛けた者がある

新刊紹介

▲殖民地要覽 本誌は殖民地の事情を紹介し拓殖の思想を發展し而して殖民地の開發に努し以て國家の富强を圖る爲め編纂されたるものにて諸般に亘り詳述さる(非賣品拓殖局)

▲通商彙報(七月) 戰後に於ける海外各地の狀況、支那生絲の輸出其他海外貿易に關する記事を滿載せり(發行所大阪市東區內本町橋詰町五八大阪府立商品陳列館)

▲陽明主義(七月) 藤樹神社の建立に就て(石崎西之充)時勢と教育(森武次郎)其他(十五錢大阪市北區中之島公園地洗心洞大阪陽明學會)

▲聖訓(十ノ七) 勞働問題の道徳的考察(淸岡長言)聖訓衍義、長上訓(星野額與)其他文苑會報等あり(廿錢東京市牛込區市ケ谷田町三ノ二聖訓奉旨會)

▲樂石雜誌(三八) 菅公と伊澤君(大隈重信)其他諸名士の伊澤先生の功績に關する記事を滿載せる雜誌(一册廿錢東京市小石川區第六天町五二樂石社)

▲新國民(七月) 汗の味(湯野の人)長篠の血戰(勝田香月)最近米國見物(青毛布)其他文林あり(十五錢東京市神田駿河臺袋町一六大日本國民中學會)

漫遊新局(二)
於遼陽佐田眞作氏宅

角落 六段 ▲濱呂木光治(京城)
三段 △佐田眞作(遼陽)

(圖は前號指手迄の局面)

△持駒 佐田氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂			王		銀	桂	香	一
	飛			金					二
				銀		歩	歩	歩	三
歩	金	歩	歩	歩	歩				四
	歩								五
歩		歩	歩	歩	歩				六
	歩	角	銀			歩	歩	歩	七
		飛		金		玉			八
香	桂				金	銀	桂	香	九

ヘチ 濱呂木氏 前號

△五九角▲六三金△二八玉▲二四歩(イ)△三八銀(ロ)▲二五歩△四七金▲三四歩△三六歩▲四二銀上ル△一六歩▲一四歩△三七桂▲三三桂(ハ)△八八飛▲五二玉△四八角▲七三桂△二五桂(ニ)▲八一飛△二六歩▲八三金△二七銀▲二一飛(以下次號)

講評

▲(イ)二四歩突き捨し此處四二銀と上る方穩かなり

△(ロ)三八銀は二六歩と詰ける處なり其の時二二飛なれば三六歩と突きて後に本法通り駒組み整へる方優れり

▲(ハ)三三桂は惡し四三銀と上る處なり

△(ニ)二五桂飛び良手なり

七月廿五日
(舊暦六月十日)
▲日曜日▲甲申▲七赤
▲…西方▲先負▲虚
宿▲除
十用間日…十方暮

▼七赤▲動き迷うて損失多き日
▼八白▲開運立身の日起業旅行移轉開店は素より入學名弘亦吉
▼九紫▲進退共に注意すべき日
▼一白▲天地和合の日爭議の和を講じて成り共同事業等も有利
▼二黑▲物に捷つの日凡そ何事にも進取的行動に出で、成功す
▼三碧▲我慾にして怨まる、日
▼四綠▲敗れ易き日新事は見合
▼五黃▲目的は必ず達するも散財の伴ふ日新事業を企つるに吉
▼六白▲傲慢を戒むれば … こも諸事成功繁昌の日

わきが 人から嫌われるクサイ病 根本的今スグなほせ
◎化學的療法書を代進呈
陸軍一等軍醫吉尾博士はチゼン液と云ふ不思議にヨクキク保證的責任有藥品を發見致しました是迄お困りの人も彼是と迷はず一日も早く東京府下西大久保町東京博愛堂藥院宛にワキガ化學療法送れとハガキに書て申込め秘密に送る

一、硫山火藥ノ百參貫 右購買ス供給希望者ハ七月十九日以降ノ郵便總督府官報ヲ見ヨ
土木部釜山出張所

毛黑く長くつやを出し 登錄商標 本椿香油
赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙
本舗 大阪朝中通一 三宅堂

釜山商店案內

特色 品質優秀 價格低廉
稻穗燒酎
發賣元 岡中 釜山支店

青竹直輸入販賣
豊後石炭一手販賣
海產物肥料商
左官用海草
萬荷受問屋
釜山高島町 三谷商店 電話一二番

金屬磨『ルミナ』
新發明品・用法簡易
御賣希望者一地方に一ヶ所を設く大至急申込まれ
朝鮮釜山府埋立新町 貿易商 千代田商會 電話一〇五八番

月刊 洋酒・罐詰
釜山 あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九番
發行 糖粉・官煙

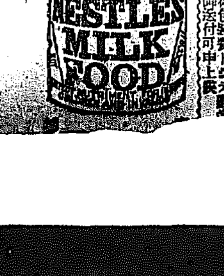
洋鐵鋼鐵道船舶 土木建築 材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店 釜山辨天町 電話三二三番 振替京城一三九

酒精、燒酎 西貢米碎米 大豆 砂糖 麥粉 食料品
釜山埋立新町 福榮商會

問題の怪寫眞
當る廿四日より
第二回目
連續驚異劇
人間タンク
(全十五篇三十一卷の內第三篇四卷)
相亞いで起る無双の怪奇!! 竦然として眼を蔽はしむ巨魔人間タンクの躍動、神か人かホウヂニ氏の妙技愈々出て奇怪千萬!!
佐藤紅綠先生大作 新派悲劇「潮」(うしほ) 全六卷
松之助十八番劇 復讐 銚子五郎藏
大正館

骨粉
果樹、煙草、桑、稻、麥其他肥料用 各種
右製品は低廉にて御用命に應じ牛骨、牛脂は高價にて買入れ可申候御一報次第社員參上御相談可仕候
製造販賣 大田製肥商會 朝鮮京釜線大田春日町

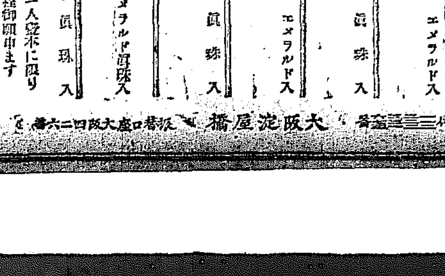
ネッスルミルク
卓越セル效果ハ日本ニ於テモ充分認メラレ、ソノ需要ハ益々增加シツヽアリ
小兒虛弱者及ビ老衰者用强壯榮養物 醫師諸氏ノ御推獎ヲ得レリ
左記申込書ヲ切拔キ住所氏名御記入ノ上送料包裝費トシテ郵券十錢ヲ添ヘ御請求被下候ハヾ見本包一個御送付可申上候
拜啓郵便切手金十錢也封入候間ネッスルミルクフード見本包御送付相成度候
年 月 日
横濱郵便局私書函第三〇四號 ネッスル及アングロ、スヰス煉乳會社 行
住所
氏名



▲開業▲
材木 松丸太 挽角 製材品一切 薪
右今般忠南禮山郡加耶山所在の一千余町歩の大松林を買受製材業開始仕候に就ては精々御便利を計り廉價を以て商談に應じ可申候間何卒多少に不拘御用命仰付被下度奉願上候
追つて製材機据付中に付完備の上は松板類一切の御需用に應じ可申候
忠淸南道禮山郡德山 製材業 ㊀丸西商會
出張所 忠南禮山 西村市太郎 仁川府本町四丁目 田中五郎吉 電話四一六番

東海生命相互保險會社 共同火災保險會社 ニウジランド火災保險會社 代理店
綿絲布及雜貨輸入貿易商 仁川本町四丁目 河野本店

尙美堂寶飾店
名物五圓襟針
正十八金製



當店工場研究部の制作で意匠も技巧も最も新しい青年紳士向評判の品で御座います
御注文は凡て前金にて御一人樣一本に限り送料五十錢別に御添付の程御願申ます
大阪淀屋橋 振替口座大阪四二六番 電話本局三三三番

…は米國の移民制限を無當なりと眼ひ…布哇州に在る日本人は八萬七千人なるが同地には尙優に四萬人以上を入國せしめ得べく米國政府の要求制限に基き米國に來る寫眞結婚の花嫁は昨…

…に掲ぐるものに對し乘車申込を受付くること、したるに無慮二萬五千の希望者あり然るに日本軍は遂に該受付を拒絕したりと又最近チタ滿洲里間小騷擾の爲め日本軍は遂に鐵道を閉鎖し一般貨物取扱ひを中止…

…二十九師騎兵旅の入國せしを最後として撤退入國を打ち切ることゝせり然れども時局の變轉如何によりては又復撤退部隊を…

費府鐵道從業員減少

…費府鐵道は從業員を一割方減ずべき旨發表…

商況

株式

東京現株　至急電報

廿三日中値　▲騰貴△下落

株	一〇〇、〇〇	一、六〇〇
郵船	一三九、〇〇	三九、〇〇
東拓	五〇、〇〇	▲五〇、二〇
東信	五〇、〇〇	▲一、四三〇
同新	一三〇、〇〇	[illegible]

東京株式　至急電報

廿三日第一立會　前電比較

東株	一二五、五〇	一、一〇安
同新	[illegible]	[illegible]

大阪株式　至急電報

銘柄	二十三日前場寄付	二十三日後場大引
大株	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇
同新	二〇〇、〇〇	二〇一、〇〇
郵船	一三五、七〇	一三五、六〇
同新	五七、〇〇	五六、九〇
商船	七〇、八〇	七〇、九〇
同新	一二九、〇〇	一二六、六〇
鐘紡	二三四、九〇	二三五、一〇
同新	一五二、一〇	一五三、〇〇
東紡	八八、五〇	八八、五〇
堂米	一二五、五〇	一一六、四〇
上取	五四、七〇	五四、三〇

大連株式　至急電報

二十二日前場　當限　先限

取引	(四六、九〇)	(四七、七〇)
鈔票	四六、四〇	四七、四〇
東貨	(三〇、一〇)	
滿鐵	(七三、五〇)	
同新	一〇〇、〇〇	

安東株式　至急電報

二十一日　十日限　廿五日限

安東信託（寄）止　一三〇〇　…
同（止）一二〇〇
▲二十五日限出來高　四五〇〇枚
▲先限出來高　…枚

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	押込値	
仁取	四〇、〇〇	△七〇、五〇
安信	三〇、五〇	▲二七、三〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一二四、〇〇〇
同新	三九、〇〇	二〇、〇〇〇
漢銀	五〇、〇〇	三九、〇〇〇
同新	三〇、五〇	一五一、〇〇〇
朝鐵	五〇、〇〇	四、〇〇〇
興鐵	五〇、〇〇	△二、五〇〇
東拓	三〇、五〇	四九、〇〇〇
朝取	三〇、五〇	一四、五〇〇
釜土	三〇、五〇	一〇、〇〇〇
大土	二〇、〇〇	七、〇〇〇
朝紡	三五、〇〇	二九、〇〇〇
鮮毛	三〇、五〇	一七、〇〇〇
電興	二五、〇〇	一八、〇〇〇
	二五、〇〇	八、五〇〇

眠れる株は何時醒るか

▲理屈は勝手に付けて見るもの肝賢の相場は上りもせねば下がりもせぬ▲世界の不景氣來なる大背景や財界の不安を唱へられつゝも下らぬ代り實質沒卸の割安だと稱せられつゝ頭を擡げる力もない▲其でも動きさうに見ゆ此保合イヤ保合と云ふよりも甚しき無相場の隱沼狀態を續け迷はざらんとしても迷はざるを得ぬ道理で仕手の昏迷さ加減は全く以てお話にならぬ▲仕手が迷へば迷ふだけ相場は深き眠に陷つて行く而して微動だもせぬ相場の昏睡狀態は更に益々仕手を迷はして果しなき閑散寞と悄氣を募らしむる▲何れは陰極陽變の機を見ねばならぬもの昨今も陰極今日も陰極を將ふるみで那邊が本當の極となるかさへ想像の付かぬ間である▲左らば遂に陽春の機會は來たらぬであらうか睡れる株は長へに醒むる時がないであらうか▲一度は必ず抛き醒めるに極まつたことへ問題とせねばならぬ現狀は如何に株界の萎縮銷沈が深刻なるかを證して餘りがある▲然も保合だ閑散だ不振の極みと喞たれつゝある間に時日は刻々と進行し三月中旬の大崩落から既に四月を夢の如く經過しある所謂底値百日が眞實なりとすれば既に結願の日を過ぎた今日相場は當然持合破れをせねばならぬ筈である然も形勢は相變らぬ沈滯の繼續にして破れさうな氣振たも見せぬ▲底値百日さへ素通りするまでの異例の沈滯を續けては其處に氣迷の一層深くなるのも不可避の現象である▲何にしろ這般の大慘落以來茲に數ケ月有りと有らゆる悲觀材料を唱へられ先の先まで不景氣來を叫じられ而して人氣は右の如く異例の大銷沈を呈して然も相場は崩れもせぬ點から寸ると既に株は十分の洗滌を經て最早下げるに下げられぬ極致に到達し當然局面の轉換機に入れるのではあるまいかと解釋するのも不當でない▲此見地よりすれば最早株は絕對に賣るべからず買の外なき結論を得る譯だが却說買られぬ値頃の時代でないと多數の見解一致せる相場にてあり乍ら毫も上り得ぬのは果して何の爲であらうか▲新く觀來れば悪材料の洗滌は經ても尙ほ上げ得ぬ成力の逼迫があり此程の悲觀と悪材料の包圍を受けつゝ崩れぬ所に或る大なる力が支へ居るのであるまいかとも思はれ氣迷一段の濃厚を加へて行くのである

期米賣買 仁川米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町二丁目 電話長三〇九番

沈滯の繼續

銀行手許金は次第に潤澤を加へて短期日步は益々低下の趨向ありと雖も一般貸出に對する警戒は依然として緩和されず從つて株式には反響を與ふるに至らず而して整理中の財界は表面稍小康の趣ありと云へ決濟の行惱めるもの少からずして不安を感ぜしむるもの少からず更に對外關係に於ても支那の內亂と云ひ容易に樂觀を許し難きのみならず下半期貿易が那邊の經路を辿るべきや其懸案ある等輕々に進出を許さゞると同時に左りとて此邊の値頃を無碍に賣込みもならざれば市場は相變らず各種各様の氣迷に鎖され只だ目先本位の押目買戾賣なる小口の對立を續け然かも相場は小掬ひさへ行ひ難き釘付の狀態に陷りたれば一層仕手の興味を減し賣らず買はず見送りと化して活氣なきこと夥しく陰極と云はれつゝも尙ほ轉機熟せず沈滯の局面を持續するの外なき情況なり

公債株式問屋　㊇丸八商會　京城府光化門通　電話長三六〇〇番　六八〇番　電略〇八叉（マル八）

京城現株市況

相場味ちは依然大同小異なるも今朝は久方振りに千株以上の出來高を示したり卽ち京取は二十七圓より七圓五十錢處の商內多く月末渡しの先物契約は二十八圓にて百五十枚出來せるなど底固き成行きを示し仁取は百七十圓邊に變らず東亞新は二十八圓…

京取底固し

京取は現物二十七圓より七圓五十錢處の商內多きも尙ほ大體に於いて品薄を訴へ居れば近來再び先物契約流行の兆あり而かも眼先は市場の開業を控へて氣配強く今朝の如き月末渡し二十八圓の取組みありたる等强氣の目標たる三十圓突破も強ち一笑に附し難き形勢となれり

京取株	一七、三〇	二〇〇
月末渡	一八、〇〇	一五〇
東信託	一四、〇〇	五〇
東亞新	一九、〇〇	二〇〇
東拓二新	一五、〇〇	五〇
漢銀新	一五、二〇	四〇〇
興業鐵道	一二、五〇	二〇〇
仁川取引	一七〇、〇〇	五〇

興鐵株動く

昨朝來頻りに噂されし興鐵株の大口買物は全然無稽の風說にはあらざりしものゝ如く今朝二個五十株にて二百枚の手合せあり尙ほ右の出來値と同一値頃なれば跡一千株近くの買望みを有し居れりと

釜山水產總會

釜山水產株式會社にては二十日午前十時より會議所構內商工俱樂部に於て第六回定期總會を開き本年度上半期營業成績及決算報告等を爲せるが今期間の純利益金は前期繰越金の一萬四千一百餘圓を加算し合計七萬九千七百餘圓にして一株に對し二圓五十錢の配當を爲す事に決せしと云ふ（廿一日釜山）

現物問屋　㊇櫻屋株式店　京城北米倉町公會堂横　電話三五六番 二八五四番

場立練習を見ざるの記

片々子

▲二十三日の午後一時から現物市場で店員連に依つて眞劍に場の練習が行はれると云ふので記者は此の勇ましい練習振りを見んものと本社の寫眞班同行市場に驅け付けた▲覗り場には既に三々伍々店員見物人と云つたやうな連中が集まつて彌次氣分を漲らして居たが間もなく三十人許りの人が集まつた▲時間は遠慮なく經つて一時と云ふのが二時になつても一向に初まりさうもない、ごうしたのかと二階に昇つて重役室を覗けば其處には釘本御大が古閑組合役員の訪問を受けて何やら頻りに話して居た▲無遠慮に割り込んで階下の始末はと聞くと『ごうも困つたあれは店主連は一向知らぬ事で店員等が勝手に定めたらしいがまだ仲買人の許可もないのに買つた買つたでワイ〳〵騷がれては總督府の聞ゆも面白くなからうと思ふ▲モウ認可も長くはなからうし今迄辛抱したのだからマアそれまで柔順しく待つて貰ふことにしやう』と云ふので折角の計畫もオヂャン▲此の事が階下に傳へられ、こゝに緊張した店員連の顏も遙かに引弛みナーンのコッダイ、これぢや京取は安いぞ、二十圓ヤッタ十五圓ヤッタなどゝ叫び乍ら不平氣に解散した（嗚いのに御苦勞さまと言ふものあり）

兜町だより

高橋藏相

▲臨時議會後辭任するだらうとの噂が政界の一角に傳へられるが市場では議會開會前早くも此種の噂がチラホラ傳つてゐた獨り藏相のみならず原さんも臨時議會が濟めば內閣を明け渡すだらう…

もあるが山本氏が總裁となつたら株は買りの一點張だと悲觀する玄人筋もある▲鄭さんが取引所を出て郵船の社長に適任するだらうとの噂が傳へられて大分市場の問題を喚想するに至つた▲郵船株の今日あるも何等他の關係した事業に好成績を與へたものがあらうか鄕さんが郵船に這入つたら郵船株は須く寢るべしと云ふものもある▲現物市場法案が政友會幹部の反對で撤回されるらしい所得稅改正案も貴族院で研究會の態度が强硬となり愈々骨抜きにされさうだ之では市場も樂觀せずには居られまい▲所が政府も愈々懸案を決心だらうな之では公債の新規募集すれば本年度に五億の內債何處迄も財界ブチ壞しだ▲新會社の解散風が大分現實的になつて來た前途有望を以て矚目された何千萬圓の新會社さへ解散運動が露骨になつて來る▲今迄は殆ど顧みるものさへなかつた口許が最近郷が出て來たのも解散されば幾何でも現金が取れると云ふ見込みがあるからだ▲茅場町の沈滯倉庫向ふの何とか云ふ看板が掲げられてる之も時節柄一寸妙に見へて▲新宿の追分に爽鳥劇場株式募集と云ふ古ボケた看板が掲つてゐたのでは應募者など一人も有りさうに見へぬ▲或る人が過有の日本紙器工場を見物に行つたが沿道何百の烟突から煙りの上つてゐた例は僅紡と紙器だけだ此一事に徵しても工業界の寂漠か思ひ遣られると云つてゐた▲當り屋の八田喜三郎君が今も尙ほ腰入れて買つて居るとの噂が傳へられたので事實の有無を本人に聞いて見ると八田君曰く『例の定期でキに二萬株買つてると云ふ事ですかねハツハ、ソンナに玉が喰合つてる譯がないぢやありませんかコ、は全く腰が這入りませんが而し私は此系の五十萬石の大勢壓に對する裏がキツとあると思つてるんですよ無論其裏と云つたら東株の拂込を切込む所でせう』と笑つてゐた▲安田通曰く『場は閑散ですが相場は確かに味ちが違つて來た』と云つてゐた

移轉廣告

今般左記へ移轉仕候
大正九年七月二十二日
京城明治町一ノ九九（良佐館東側橫道）
公債株式現物問屋　丸八商會
電話長三六〇〇番 六八〇番

京城本町二丁目 喜樂館東隣 三高松商會 電話長三六〇〇番 三二五六番 株式現物賣買

●京阪金利　七月廿二日の現在左の如し

	東京	大阪
コール	九〇〇	…
無條件	一七〇	…
翌日物	一二三〇	…
六十日物	二〇〇〇	…
普通割引步合	…	…

●日銀帳尻　七月廿一日現在左の如し

發行高	一、一一〇、七七五、〇〇〇
正貨準備	九九七、九七一、〇〇〇
限外發行	七、一七五、〇〇〇
貸出高	四五四、三六五、〇〇〇

米況

●鮮銀券日報　七月廿二日の現在高左の如し

發行高	九二、五九一、五一七
正貨準備	四八、七八六、五一七
限外發行	…

東京期米特電

●二十一日前場　當限寄付 三十八圓五十六錢　同 中限寄付 出來不申　同 先限止め 不明

●二十三日前場　三四、九九　三四、六二

大阪期米特電

●二十三日前場　當限寄付 三十八圓五十錢　中限寄付 三十八圓四十三錢　先限寄付 三十七圓二十六錢

●二十二日　正米 五十七錢高

神戸期米特電

二十三日前場　三五、一六

釜山正米特電

…

群山正米特電

…

有價證券現物賣買 李亨魯商店證券部 電話五〇八〇三二

仁川米期

二十三日前場（反撥）

昨後場阪神の上伸と共に三十三圓九十錢と暴騰し八十錢と手堅き止めに引跡大阪三十五圓高を嗅ぎして愈々今朝は人氣一變し三十四圓五六十錢位いの高見當なりしが立會へば當中出來ざるも先限の買りに三十四圓丁度と氣配ボケに寄付きしも劇安見ひに仕口の煎れ買ひに三十五錢と騰上げしが反つて利喰い急きの賣物頻出して仲力添はざるのみか十五錢と下叩かれ買方の防戰に大混戰を演じたる後先阪神前寄の高移りを早耳せし强氣一派は山の布團団より突進的に買進み四十錢と歸上けて引
▲第二節　當中出來ざるが中田買ひの分賣りに三十六圓八十錢と上放れに始めしかは先五十錢よ

阪地渡來準備

大阪地方は今朝來同地にて正米中朝鮮大邱地方にて買付けられたる一萬石は當山港に著す十圓見當にて二十日より積出されしといへば今一週間內に廻著すべくさすれば當限の受渡までには充分の餘日あるべきか右は歉派がマバラ米を容れて大いに勢力を示せるだけに勝ひこれに對抗するの餘儀なきに至りしものにて此の相場が又存外底堅きを保つ一因を爲せるものにて見るべく此の小口買方は漸次崩氣に推たる折柄阪地の歉派の賣叩きに依り多少の引讓みを呈するも遂は却つて手詰を急く傾向を呈するに至るべくされば今後に於ける賣方のバラの賣玉は著しく減少すべきものあらんかと

廿二日後場	寄付	二二、八〇〇	止高	二三、九〇〇
公定段值				
前場廿三日	寄付		止高	
平均値段				
部入値段	當中先限	二二、三六、八九〇		

大阪の五圓臺

此數日間は內地の正米の遺拵に大阪を始め其他各市場の一斉に下落したるに拘はらず當地の正米のみ不明なりしが十川株の一部は意外にも逆に連騰して今朝は四十五圓三十六錢の新値を出し一二五圓十三錢に至り土川入當日の三十二圓丁度よりも大騰をしたるは受渡期の觀測を以て…

愈々上放れ乎

久しく期米と正米の鞘合いに一上一下を繰返した當地期米も昨後場より阪地の高騰と共に依然人氣今朝は更に阪神に高騰したる模樣にて三十三圓臺の買物に二十一錢と押して引け…
▲第三節　當中出來ず先二十一錢より四十一錢と手堅く引
▲第四節　當中出來ず先二十二錢と押して引…

後場伸惱む

▲第一節　當中出來ず先三十圓十三錢より後場も相變らずに打止めしが後場も一錢と引締まり一錢と手堅く引
▲第二節　當中出來ず先二十二錢の賣物に十九錢と小押みに引
▲第三節　當中出來ず先十九錢と同事
▲第四節　當中出來ず先二十錢より一十六錢と頭輕く大引せり

市場雜觀

籾れが伸び込めるも此の好漸次は買ふのに途はないと猶ら仕手も定思ひ動かぬ事と幸ひに見越物に掛けた迄では否氣であつたが仁川の昨後場の立會では三圓二十錢から九十八錢と大爆發したので其の仲買を頭の張った人氣…

本日の大豆

大豆の先物は三十六錢かつた…

㊃仲買店　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長九〇〇　五番八三二番

京城正米市場

各地正米の漸騰につき目先何となく惱み氣味にて今朝は仲惱み姿ながらも地場相場を保さ三十八圓指み小一般の見越し先行き一段の强見込みなり

白米ヂリ高

白米は原料のヂリ〳〵引締まりに連れ續いて强調を呈し市中卸値は更に二三十錢の高氣配にて四十六圓七八十錢を唱へられたるが當地の當日は二十錢高の四十四圓の弱含み入り先行き一段の强見込みなり

大豆强持合ひ

大豆は賣物跡の際望人氣絕ゆさる事とて人氣變らず强し雖值頃の出合ひ少き爲め今一段の活込みなり

新小麥弗々出廻

新麥は尙出端の事とて廻り物稀れなるも昨今黃海道物相當に出廻り來れるもの如し依然買引立たされば氣配も今一息にて相場は十四圓揚みを唱へつゝあり
六七十錢見當二十三圓錢鐵四十二圓八十錢處の强持合を呈せり

仁川正米市場

內地期正米の反撥を受けし當地正米は又復當用口の買進みに人氣を盛返し三等合格三十九圓五六十錢見當を唱ふるも賣物少なく手合ひ皆無の姿なり

大阪三品特電

●二十三日前場

七月限	三二、九〇
八月限	三三〇、〇〇
九月限	三三五、四〇
十月限	三三七、〇〇
十一月限	三三七、一〇
十二月限	三三八、二〇

演藝案內

黃金館　黃金町　電話一三六七
日活特約株式會社代理店
當る廿三日より國活獨特の天然色大特作品 新派悲劇 文福茶釜 全五卷
實寫 早稲田
喜劇 …
米國聯合映畫會社特作 大活劇 野天の男 全七卷
名優ダスチン、ファアナム氏主演
ナム氏、ヂムブルヂク、ジヨンストン氏、ポーリー、クレール、マイセル氏
新派悲劇 春風の曲 全五卷

京樂館　本町一丁目
電話九七七番
日活會社京都派傑作
尾上松之助十八番劇の內 忍術劇 兒雷也譚 全五卷
實寫 …
米國パラマウント映畫 大活劇『ナムバーワン』全十五篇三十卷

大正館
電話八七二
當る七月廿四日より引續き大提供
新派悲劇 銚子の五郎藏 全五場
二八甲
新派悲劇『姉と妹』全…卷

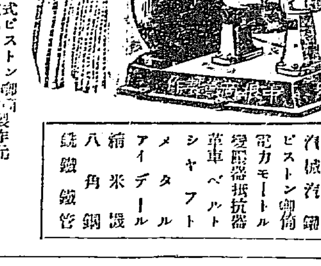
壽館　本町一丁目
電話七八五
一番目 教育喜劇『酒の罪』一場
二番目 悲劇『潮うしほ』全六卷
第一回藝題『人生の仇』四場
一月十五日日曜祭日晝夜開館

內科・小兒科　仁川仲町　高木病院　電話七一九番

資本金 六百五拾萬圓　積立金操越金 百四拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話四〇番 五八〇番
同 新龍山支店
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社崎府蓄銀行取扱申候ノ代理事務

朝鮮京城府
特許 中根式ピストン製作元
株式會社 大阪電燈製品販賣元
アイデール精米機
京城南大門外 電話一〇五番
岡崎町 電話九五番
中根商會
中根工場

富豊庫在掛革及結直



汽罐 汽罐
ピストン 御衡
電力モートル
變壓器 抵抗器
革車 ベルト
シャフト
メタル
アイデール
精米機
八角鋼
鉄鋼管

內科 胃腸病 石川醫院　診察時間九時 京城本町一丁目 電話一三九〇番

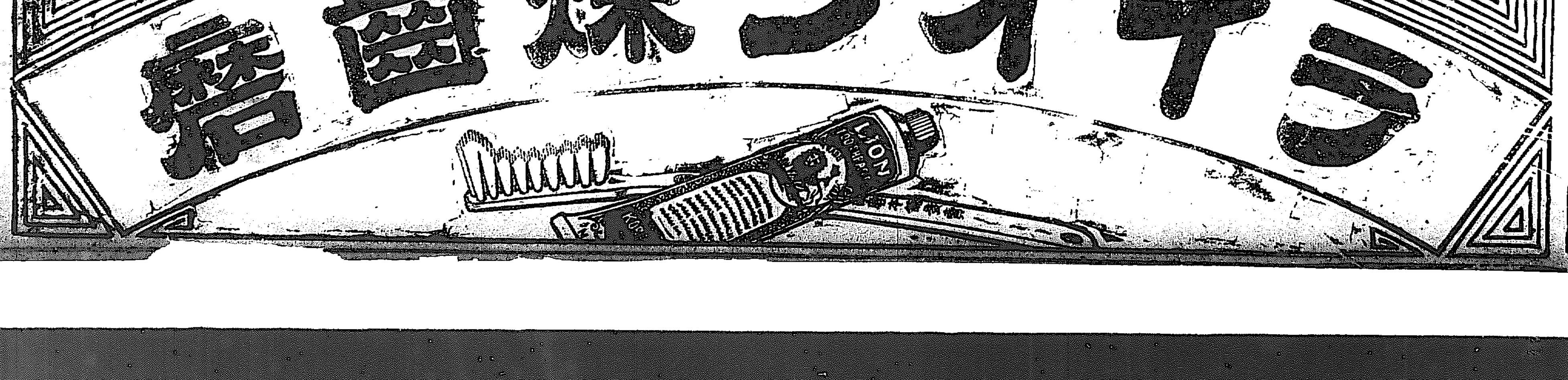
內科 小兒科 入院隨意 チフテリア 血清 中島醫院 京城府明治町一丁目（本町より入る横町）電話三十八番 院主 中島貞信

金錢に換へ難き御家寶の保存には 鳩居堂の防虫香
廿五袋入 五十五袋入 百十袋入 内地送料七十袋迄 拾貳錢
毒虫の害素を速に治するには 鳩居堂の蛇頭石
一個 參拾錢
内地送料 二十個迄 拾貳錢
目錄御請求每呈送
京都寺町姉小路 熊谷鳩居堂（大阪六三八）

諸物價通信 朝鮮經濟新聞 仁川仲町二丁目
◎期米部
理想買りの數量勝か換算買の硬軍勝か今や決戰期に入り其狀恰も兩虎相搏つの觀を呈す月末接近と共に○軍大活動を開始せん其の內容を知らんとせば本社內報を觀よ
△會則御申越無料送呈△

株式名義書換停止廣告

當會社定款第拾參條ニ依リ來ル大正九年八月一日ヨリ株主總會終了ノ日迄株式名義ノ書換ヲ停止ス
大正九年七月　日
朝鮮京南鐵道株式會社



劍舞(六二)

碧瑠璃園
挿畫 森田ひさし

寒潮(六)

『御免下さい、御不沙汰します』助一は久しぶりに前田の家の格子戸を潜つた、表の間に赤ン坊を抱いて坐つて居た菊枝は見て『あら安藤さん、まあ何うぞ……』と云つて奥を向いて『お母さま、安藤さまがお入來になりましたよ』菊枝は助一を父のやうに思つて居た、奥の間で赤ン坊の着物を縫つて居たお孝は、以前に異つた優しい聲で『まあごうもお珍しい、さあ何うかお上りなすつて』洗ひざらしの養老絞の浴衣の襟をつくろひながら中の間へ膝行り出した『では、一寸御免なりませう』

助一は風呂敷包を持つて上つた『お父さんがこう〲快くございませんでしたつてね、あなたさぞお力落しでございませう』『ごうも此ばかりは仕方がございません』助一はほろりとして『菊枝さんこは間好でしたがねえ』『わたし眞個に夢のやうですわ』『然し、今日は飛んだ御無理を申しまして。何さもお禮の申しやうがありません、お蔭さまで助かりましたよ、然し前田さんまだお歸りにはなりませんかね』『はい。まだ歸りません、殊に由つたら實家へ寄つて居るか分りませんわ』『早川さんへ……』助一は不快な顔をした。お孝もぐく〲侮みを述べた『早速ですが拜借物をお返し申します』助一は風呂敷包みを二つ出して

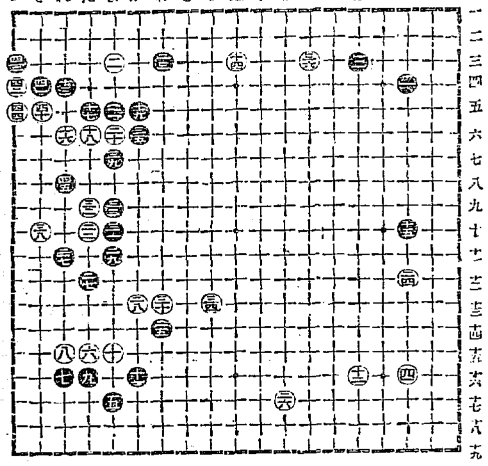
『ごうかお檢め下さいまし』菊枝は不思議さうな顔で見て『このお風呂敷は……お母さま宅のぢやございませんわね』『あゝ宅のぢやないよ』『そんな事はありません、此方はわたしが拜借して、此方はお花がお借しました。兎も角一應お檢めを願ひませう』『はてね』とお孝はすり寄つて前後を裏返して見るやうに風呂敷包の上から見たが『第一このお風呂敷に見覺がないのですがね』『然し、他でお貸りになる筈はないでせう、風呂敷よりは中を御覧下さいまし』お孝は幾度も首を傾けたが、そう〲包を解いて見た、少しは汗の臭も變つて、ぷんと鼻を打つた香水の香に、自分の物でないのが分つた『安藤さん、やつぱり違ひますよ、これは家のぢやありませんよ』お花が美しく疊んだ縮緬模様の衣服の袖を、お孝は一寸捌ねて見た『菊枝、御覧なさい、ほんとに好い色合ぢやないか』『それに品の好い模様ですこと』菊枝も赤ン坊を抱いたまゝすり寄つて、縮緬模様をつく〲見た『そうですか、こちらのお品ぢやないのですか』『ねゝ、手前共のぢやございません、ほんとにお恥しいお話でございますけれど、菊枝は夏の御紋付を持つて居ないのでございますよ』『するご安藤さん、何處で借りて下すつたのでせうね』『ちよつとお待ちなさいまし』菊枝は急に目を光らせて『わたくし、この御紋に見覺がございますわ』『へえ、これに』と助一は改めて縮模様に目を付けて『お見覺があらつしやるのですかね』『ありますわ、三柏は吾妻さんの御紋ですわ』助一は『ね、ゝ』と聞き直した吾妻は芙蓉子の苗字である

高級貸自動車
京城長谷川町 電話一五四三番
太平自動車 株式會社

東京六華會 敗退手合(三)

年寄 小杉丁(初段)
先 村田一(初段)

三一	よ十
三二	た九
三三	よ九
三四	ろ十三
三五	か六
三六	さ三
三七	れ十一
三八	そ十
三九	ま七
四〇	そ五
四一	そ四
四二	つ四
四三	つ三
四四	つ五
四五	れ八



私は神經衰弱で困つてゐるものです皆様の内で療法を御存じの方がありましたらお教を願ひます(困難生)▲本社代理部のデアアルミ!を試みられては如何(係)▲〇〇様私は懐かしき京城を無理に連れられて生れ故郷の岡山の田舎に歸り淋しき月日を送らねばならぬ身と成りました何うして世の中は二人の仲を許して下されないのでせうね何も知らぬ汽車は黒い煙を吐いて南に走つて居ます何卒月に一度位は御懐しい御音信を御待ち申します貴郎も生れ故郷より理想の御奥様を貰つて樂しきホームを造つて下さい京城に淋しき月日を送つて居るすみ子さんに安心さして下さい私の一生の御願ひです嗚呼思へば過ぎし昔を思へば人前も憚らず涙が止め度も無く出ます再會を祈る御住所が分りませんから紙上で(三千子)▲官吏道とは何ぞや、曰く武士に武士道のある如く官吏にも亦官吏道がある然し官吏道は武士道のように立派ではな、武士の守らねばならぬことは武士の……ようでなくてもすむ其の代り上官の愛を引くことには修飾巻舌で頗る骨が折られば成効せぬ從つて甘日秀麗娑婆たつぷりで且つ機敏な婆女に道所廻しをさせ又自ら帯をボーイの腰に下げる位の氣前だつたら理想的官吏でない此なスタイルの官吏に落伍者はない成績と學問とは第二の條件で學問んか身にし過ぎると碍る禍の種さなる時には傍女の如く時にはガラになく頭大で輪に輪を掛けて大きく吹くを解して居らぬと進みが鈍いそして識見とは官吏には禁物である因すものは總ち頑首所を異にする(落伍生)

人參王
㋡村津兄弟商會
京城本町壹丁目 電話 一四八〇番 一八七〇番

醫化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
㊍
仁川本町 北島藥店 電話二三四・振替京城六七番
京城本町永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町壹丁目 電話二一〇二番

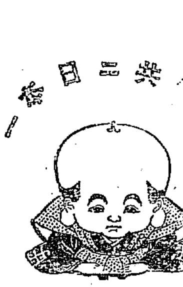
白米專用電話増設
増設電話 フナシヤ 弐七四八
覺エ易キ番號下カラ讀ムト ヤシナフ(養フ)
拜啓毎々格別の御厚情奉謝候陳者近來の御注文輻輳に際し在來の構内電話にては時間と非常なる手數を要し御客様に不便と繁雑を感じ居られ候に鑑み今般上記の通り白米專用電話増設仕候間倍舊の御引立被下度奉願上候 草々
合資會社 京城日報社代理部
白米專用 長電話貳七四八番
電話構内 二十九番 二十四番

◇組合せてすぐ間にあふ
便利重寶 **手紙カード**
◇思ふ心をスラ〱と
◇千里の果へも通はする
胸に思ひを持ち乍ら書きよも知らぬ悲しさに書いては破り筆なめ無益に費す人だちの爲を思ひて手紙カードを作りたり。カルタの如きカードにて二つ三つを合せると立派な句をなし五つ六つを連ねると人の心を引きつける强き手紙に早變りアを寫せば文師も及ばぬ文になる、けに重寶のカードなり。天外先生撰
手紙研究社……許判、初版將に切れんとす厚紙製七百面小形美麗箱入……女間に大好評上下一組一圓五十錢▲ハガキで申込めば代金引換にて送料廿錢……
東京芝虎ノ門 三學社出版部
振替東京四〇五八二番 電話新橋九五三番

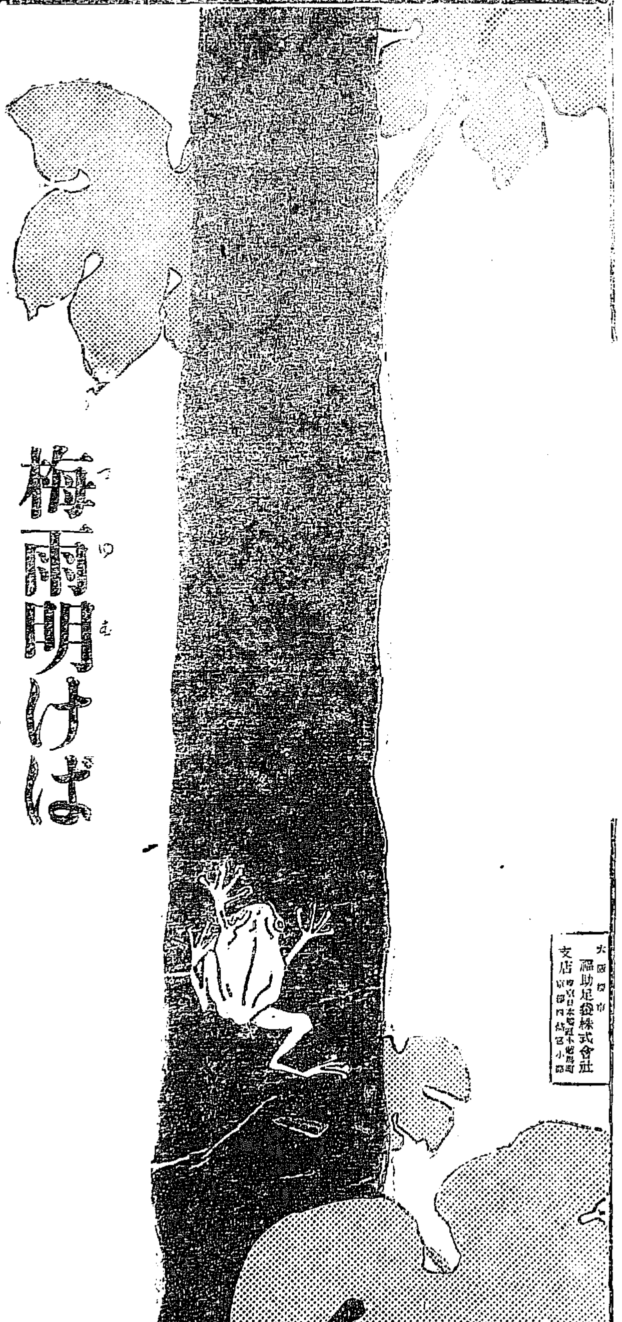
資本金 五千萬圓
積立金 壹千八百五拾萬圓
總預金 參億七千萬圓
株式會社 **第一銀行京城支店**
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎
京城本町一丁目

▽**灘の高格生粋銘酒**
眞に貴むべき純良味『天の美録』とは即ちこれ
サハノツル
特約店 京城本町壹丁目 佐藤牧商店

刑事專門 辯護士 本木房吉
京城府黄金町三丁目三十番地(大陸ドラック東側小路入ル)



福助夏足袋



梅雨明けば
砂塵埃立つ——日焼けする
風儀の爲にも 衛生の爲にも
上品で涼しい福助夏タビの御召しは之れから!!

大阪堺市 福助足袋株式會社
支店 東京日本橋區小網町 京都四條區小路

紳士美!
ホンノリ色白くなる
レートフード
殊にお顔汚れのする夏向きに、レートフードの一滴はどんなに、清新な感じを與へるでせうか
お顔剃後に、御洗面後に!
本舗 東京 大阪 平尾賛平商店